

# スタートアップ・ファイナンス市場レビュー (2024)

2025年4月  
株式会社産業革新投資機構

- JICでは、自らの投資活動のために国内外の市場の動向に関する調査を実施しています。本資料は、その調査内容の一部を参考情報として開示するために整えたものです。
- 以下、特にことわりのない限り、2025年2月末時点で入手可能な情報に基づいて資料を作成しています。

- 当資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 当資料は、特定の金融商品等の取得・勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料に掲載されている情報は、特段の断りがない限り、当資料の作成日時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 当資料の作成には万全を期していますが、当社はその正確性・完全性を保証するものではありません。利用者がこの情報を用いて行う一切の行為（この情報を編集・加工した情報を利用することを含みます。）について、弊社は何ら責任を負うものではありません。
- 当資料の著作権は、当資料に記載された関係者ないし当社に帰属しており、目的を問わず、無断で複製、引用、転載等を行うことはできません。複製、引用、転載等をご検討の際は、当社までご相談ください。
- お問い合わせ先：[https://www.j-ic.co.jp/jp/contact/other\\_form/](https://www.j-ic.co.jp/jp/contact/other_form/)

1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				



日本



米国

スタートアップ

- 2024年の資金調達総額は7,793億円(現時点集計)。これは前年同時点での集計値とほぼ同水準。過去、日本のスタートアップによる資金調達のピークは、2022年の9,889億円。
- SaaS、AI関連スタートアップの調達が全体を牽引。
- 各ステージの調達後評価額(中央値)は、「シリーズD以降」を除き、総じて横ばい推移。シリーズD以降では、低い評価額での調達を行った案件の数が減少したことにより、評価額の中央値は前年比やや上昇した。また、評価額の平均値は、一部の大型調達案件が牽引して、前年比大きく上昇。但し、全般的な環境改善とは言い難い。
- IPO件数は前年を上回った。M&Aは上場新興企業による買収の増加が牽引して前年よりも増加。

- 2024年の資金調達総額は\$209Bとなり、2年ぶりに前年比増加した(+29%)。但し、水準としては、ピーク時の約6割にとどまる。
- AIスタートアップの大型調達が全体を牽引。VCのみならず、大手テックを始めとする事業投資家がAIスタートアップの資金調達を支えている。
- スタートアップの評価額(中央値)は2022年以来下落していたが、2024年は上昇に転じた。AI関連スタートアップの評価額上昇が寄与。
- IPOエグジットの件数・金額は前年並みであるものの、一部大型IPOが成立。M&Aも前年と同水準。新政権による規制環境変化が注目される。

ベンチャーキャピタル

- 2024年のファンド募集額は3,870億円となった。JIC VGIによる大型ファンド募集2件2,400億円を除いたベースでみると、2024年のファンド募集額の現水準は前年同時点での集計値の約7割にとどまっている。
- ファンド募集額上位は、前年と同様、CVCおよび金融機関系VCが多数を占め、独立系VCは少ない。

- 2024年のファンド募集額は前年比▲22%減少して\$76Bとなった。この水準は、2022年のピーク時の約4割。
- 新興マネージャーの募集が苦戦する一方、老舗VCの募集は順調という構図は変わらず。
- エグジット環境不振に伴いVCファンドからの分配が低迷しているため、LP投資家は新規のVCファンド投資を抑制。
- VCファンドの未消化コミット枠は\$300Bと引き続き高水準であるが、足元は、新規ファンド募集の不振等を反映して減少。

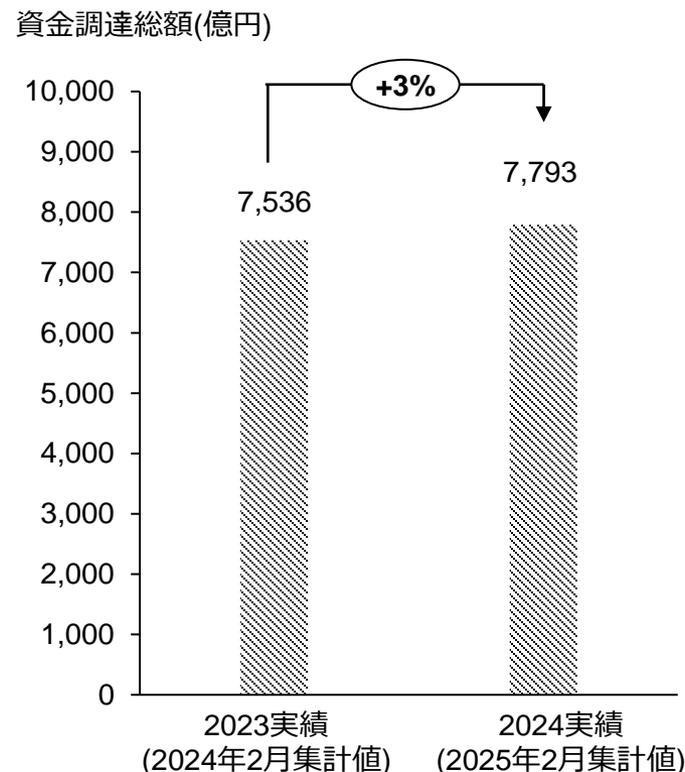
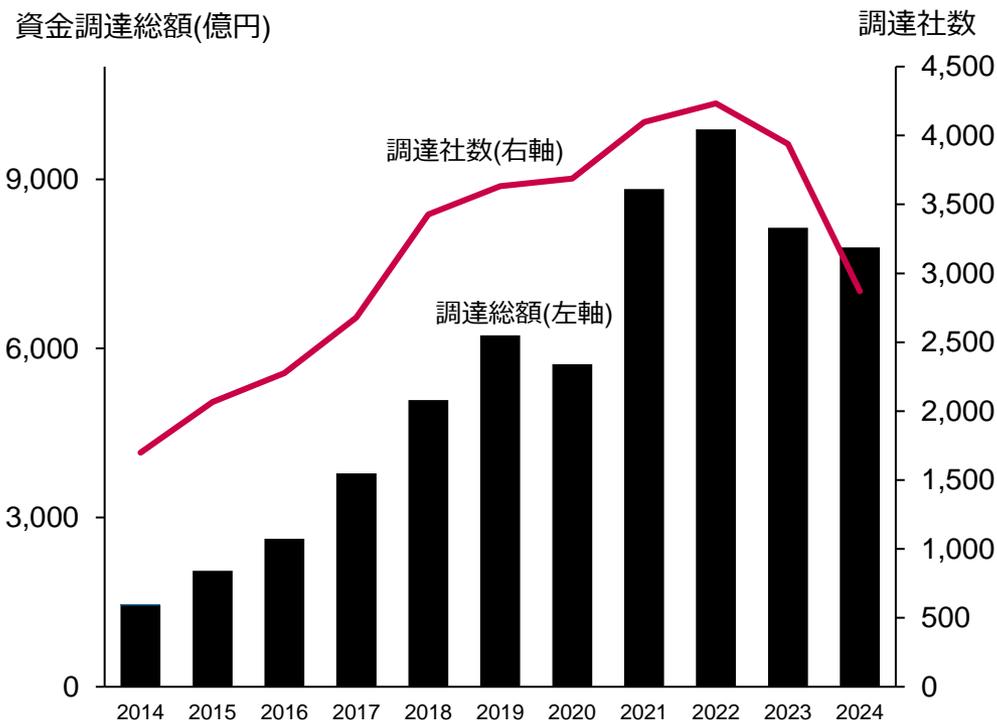
1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

# 日本: 資金調達 | 概要

- 2024年の資金調達総額は7,793億円(現時点集計)。これは前年同時点での集計値とほぼ同水準。(注1)  
過去、日本のスタートアップによる資金調達のピークは、2022年の9,889億円。

## 資金調達動向(年間)

## 参考：前年同時期計測値との比較



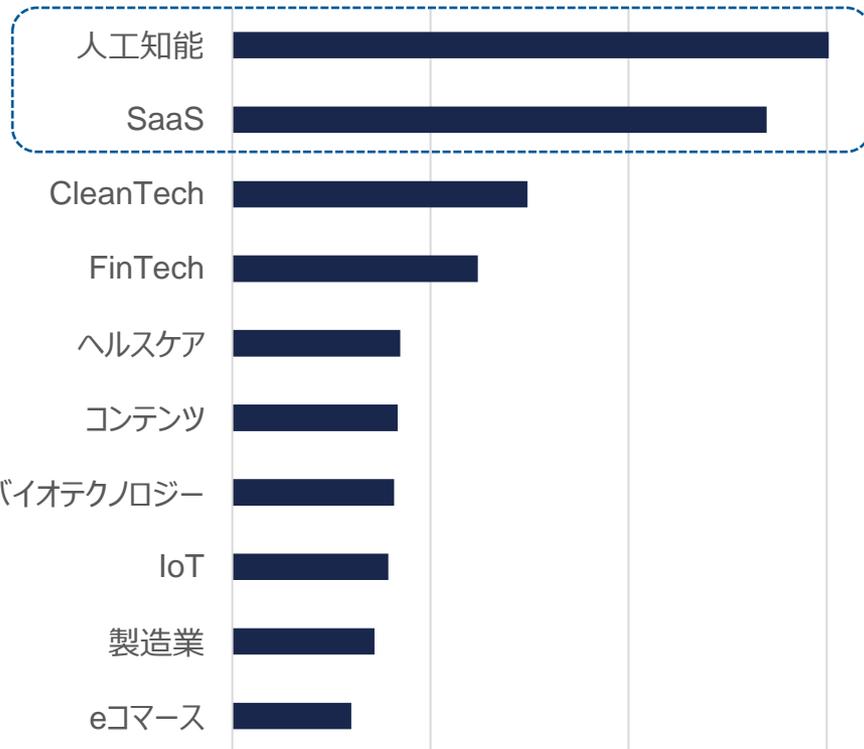
(注1)上記は現時点の集計値。今後、過去の資金調達事例が新たに判明すると、上記の集計値は過年度に遡及して改訂される。  
出所: スピーダ スタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

- 2024年は、SaaS、生成AI関連スタートアップの資金調達が全体を牽引。

2023年

(単位：億円)

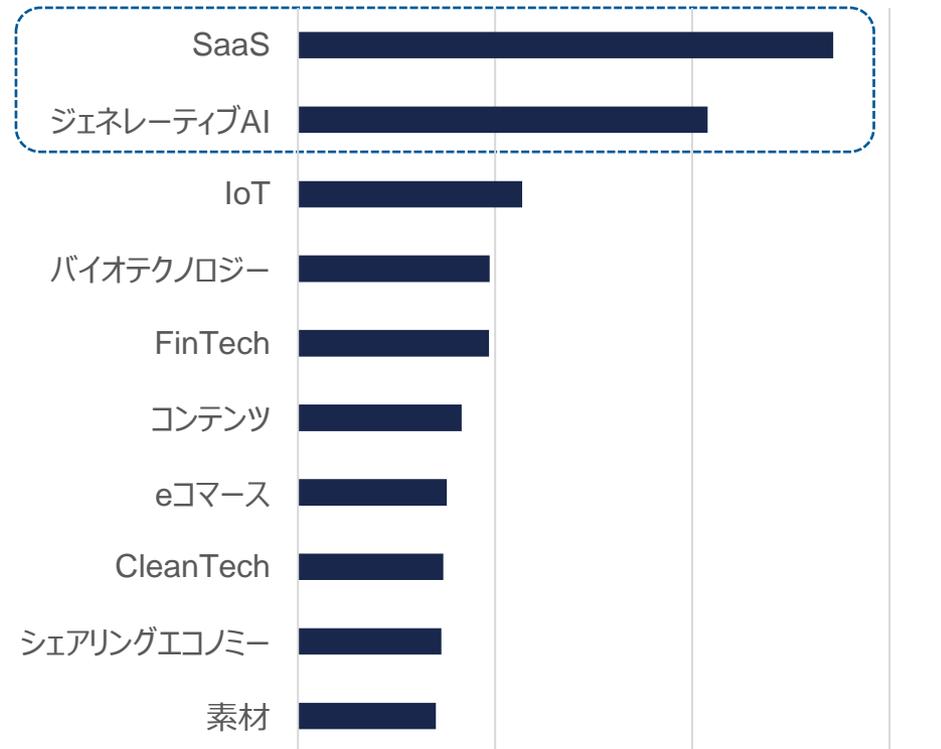
0 500 1,000 1,500



2024年

(単位：億円)

0 500 1,000 1,500



(注) セクター間には企業の重複計上があるため、セクター合計値は資金調達総額や社数合計とは一致しない。各期の上位10セクター。

出所：スピーダスタートアップ情報リサーチ

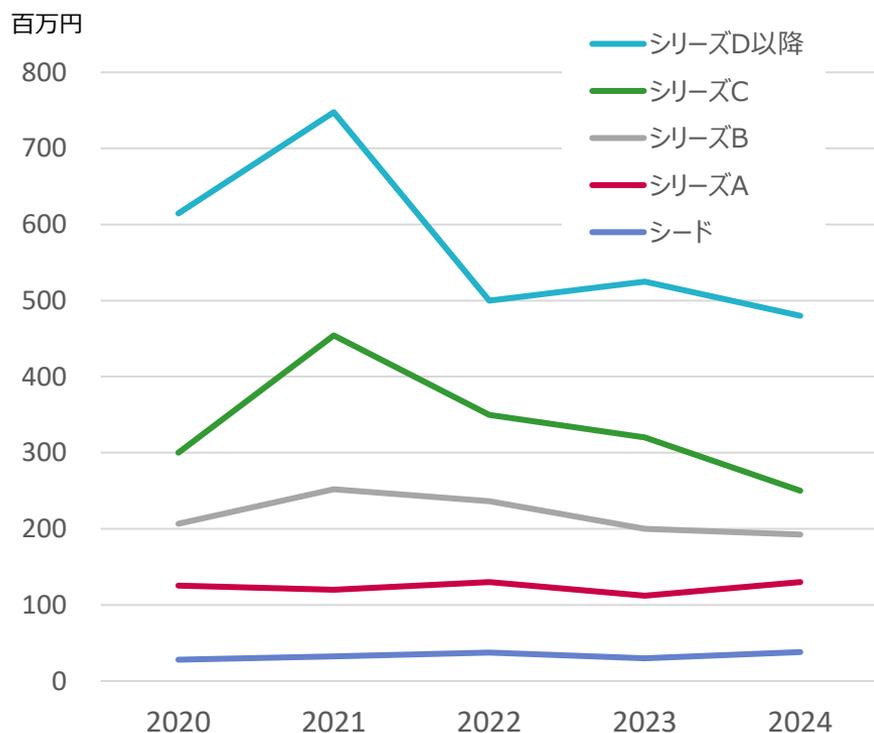
# 日本: 資金調達 | 1社あたりの資金調達額



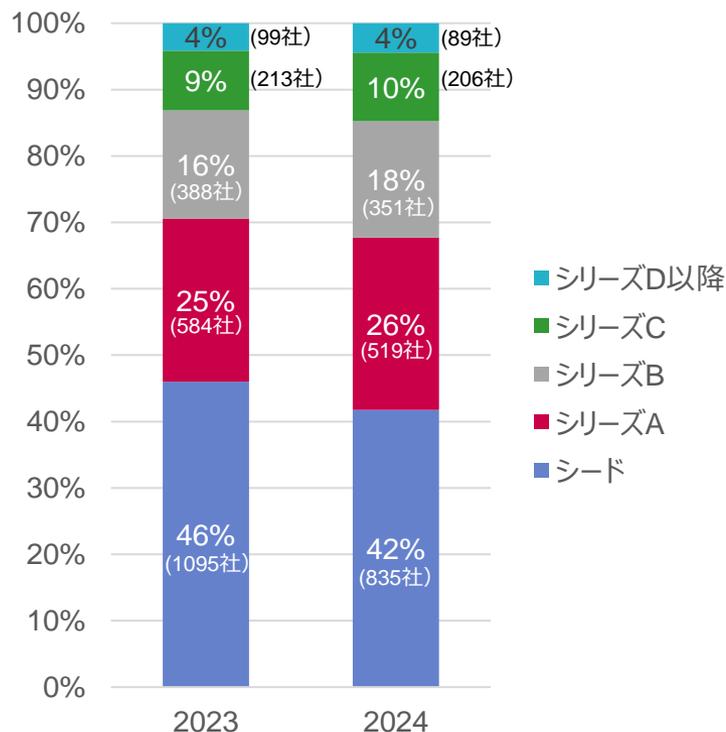
株式会社産業革新投資機構

- シリーズB以降の各ステージにおいては、1社あたり資金調達額(中央値)<sup>(注1)</sup>が減少傾向にある。案件の小型化が見て取れる。
- シード及びシリーズAの両ステージは横ばい推移。

シリーズ別 1社あたり資金調達額(中央値)



(参考) シリーズ別の資金調達社数：構成比率



(注1)上記は現時点の集計値。今後、過去の資金調達事例が新たに判明すると、上記の集計値は過年度に遡及して改訂される。

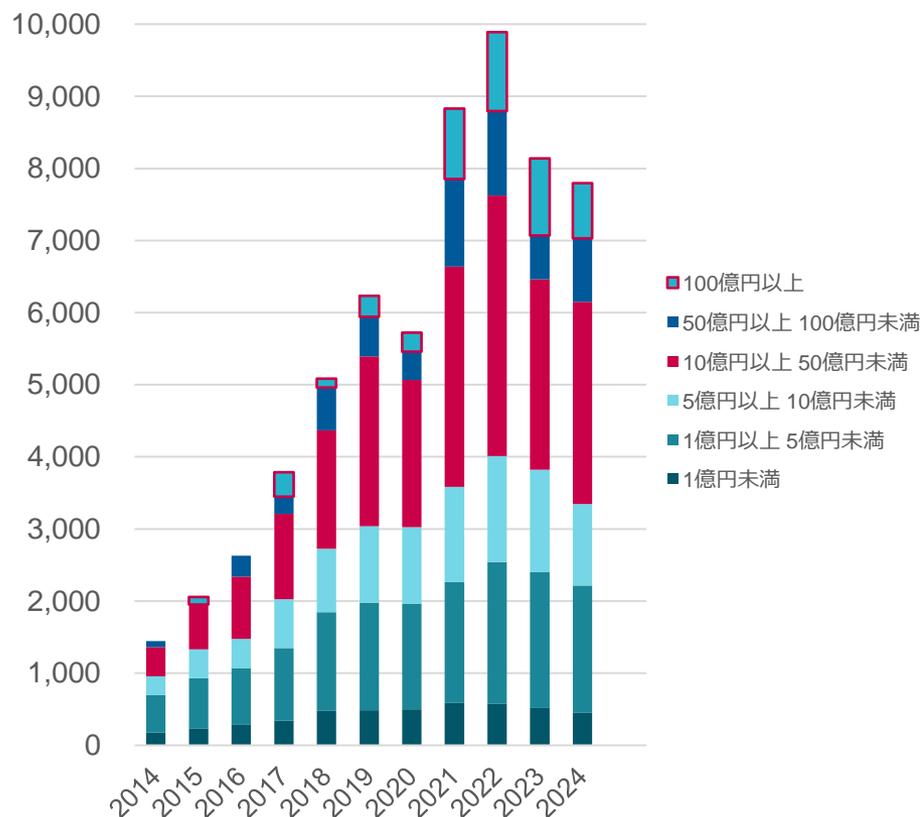
# 日本: 資金調達 | 1社あたりの資金調達額



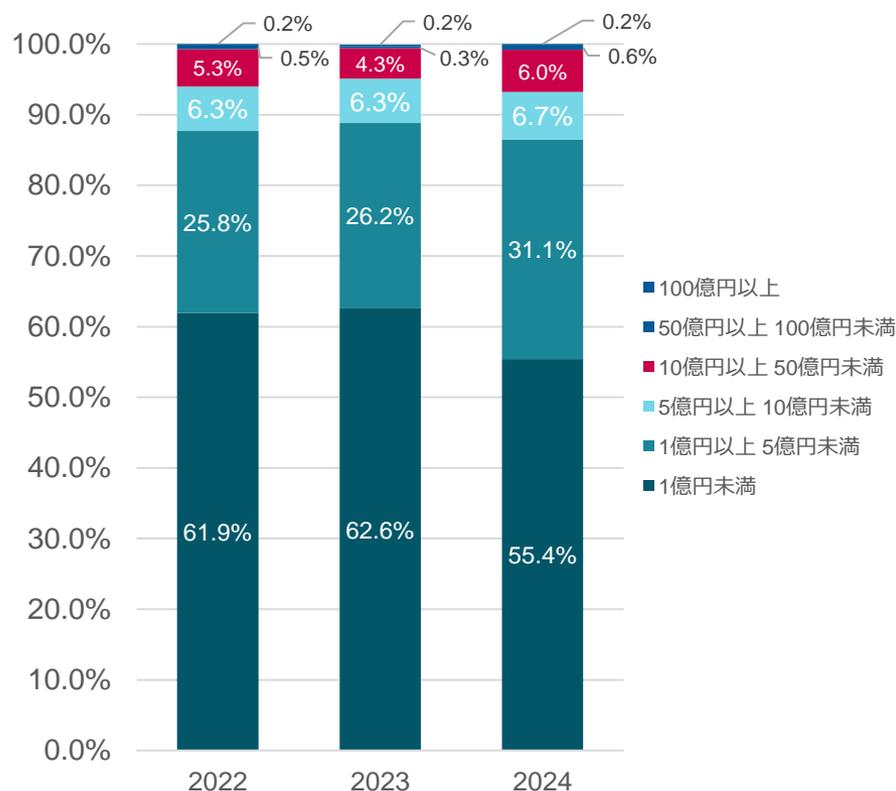
株式会社産業革新投資機構

- 2024年においては、「100億円以上」超の大型案件が前年比減少した。
- 現時点の集計では、調達規模別の件数分布において、「1億円未満」の構成比が低下、「1億円以上5億円未満」の構成比が上昇している。但し、今後の集計進捗により、相対的に規模の小さい過去の調達事例が新たに判明すると、この構成比も変化する見込み。

(単位: 件数) 資金調達規模別の調達額



資金調達規模別の調達社数(構成比)



出所:スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

(C) JIC. All Rights Reserved.

# 日本: 資金調達 | 1社あたりの資金調達額



株式会社産業革新投資機構

- 前頁の通り、「100億円以上」の件数・総額は減少した。
- 前年に引き続き、アーリーステージのスタートアップが多額の調達を行っている。

## 2023大型調達案件

企業名	スピーダ 調達シリーズ	調達額 (億円)
1 エリーパワー	A	250
2 Mujin	B	143
3 ジョーシス	A	135
4 キャディ	C	118
5 アストロスケール ホールディングス	E	111
6 GO	B	106
7 京都フュージョニアリング	C	105
8 Layer X	B	102
9 Telexistence	D	97
10 FRDジャパン	—	97
	平均値	126

## 2024大型調達案件

企業名	スピーダ 調達シリーズ	調達額 (億円)
1 Sakana AI	C	301
2 newmo	A	187
3 五常・アンド・カンパニー	—	175
4 Preferred Networks	D	150
5 SmartHR	D	100
6 Spiber	D	79
7 Moon-X	C	76
8 ティアフォー	C	75
9 ポケットーク	A	71
10 □グラス	A	70
	平均値	128

出所:スピーダ スタートアップ情報リサーチ、各社リリースより、JIC作成。

(C) JIC. All Rights Reserved.

# 日本: 資金調達 | 大型調達案件(2024)

- 上位20件のうち、海外投資家が参加した案件は前年並みの8件。年後半に集中。 (単位: 億円)

企業名	事業内容	調達額 (注1)	シリーズ	評価額 (post)	調達日	投資家   海外投資家(青字)、VGI(赤字)
1 Sakana AI	AIソリューション開発	301	C	2,058	10/31	三菱UFJ銀行, 三菱UFJイノベーション・パートナーズ, 三井住友銀行, みずほイノベーション・フロンティア, 日本電気, SBIインベストメント, 第一生命保険, 東京海上日動火災保険, 伊藤忠商事, 伊藤忠テクノジーベンチャーズ, グローバル・ブレイン, 富士通, 野村ホールディングス, ジャフコグループ, みやこキャピタル, <b>New Enterprise Associates, Khosla Ventures, Lux Capital, TransLink Capital, L.L.C., 500 Global, NVIDIA Corporation,</b> メルカリ, みちのりホールディングス, ANRI, B Dash Ventures, Coral Capital, Doll Capital Management, Inc., <b>イトローズ ベンチャーズ ジャパン</b> , グロービス・キャピタル・パートナーズ, <b>Headline Asia</b> , マネーフォワードベンチャーパートナーズ, インキュベイトファンド, W, 慶應イノベーション・イニシアティブ, ジャフコグループ, Spiral Capital, グローバル・ブレイン, <b>AXIOM ASIA PRIVATE CAPITAL PTE. LTD.</b> , B Dash Ventures, Bonds Investment Group., DIMENSION, GMO VenturePartners, MPower Partners GP, Limited, NOBUNAGAキャピタルレレッジ, SBIインベストメント, SMBCベンチャーキャピタル, Spiral Capital, X&Management Japan 合同会社, 慶應イノベーション・イニシアティブ, 静岡キャピタル, 南都キャピタルパートナーズ, 日本産業アドバイザーズ, みずほキャピタル, 三菱UFJイノベーション・パートナーズ
2 newmo	タクシー配車アプリ	187	A	367	11/29	みずほキャピタル, 富士通ベンチャーズ, アセットマネジメントOne, レオス・キャピタルワークス, 三井住友トラスト・アセットマネジメント, <b>International Cooperation and Development Fund, Hungchi Capital Co., Ltd., HiJo Partners, 三井住友信託銀行, 大和ハウスベンチャーズ, いわぎん未来投資, 山陰合同銀行, Founder Foundry有限責任事業組合, エービーエフキャピタル, ACA Investments Pte Ltd., 丸井グループ, CAPITAL X, HFAキャピタル, QRインベストメント, 15th Rock 2号有限責任事業組合, サムライインキュベート, GMO VenturePartners, DIMENSION</b>
3 五常・アンド・カンパニー	途上国における中小零細事業向け小口金融サービス	185	-	1,337	9/30	みずほキャピタル, 富士通ベンチャーズ, アセットマネジメントOne, レオス・キャピタルワークス, 三井住友トラスト・アセットマネジメント, <b>International Cooperation and Development Fund, Hungchi Capital Co., Ltd., HiJo Partners, 三井住友信託銀行, 大和ハウスベンチャーズ, いわぎん未来投資, 山陰合同銀行, Founder Foundry有限責任事業組合, エービーエフキャピタル, ACA Investments Pte Ltd., 丸井グループ, CAPITAL X, HFAキャピタル, QRインベストメント, 15th Rock 2号有限責任事業組合, サムライインキュベート, GMO VenturePartners, DIMENSION</b>
4 Preferred Networks	AIプロセッサの開発	150	D	1,510	12/23	SBIホールディングス, AGSコンサルティング, 日本政策投資銀行, 三菱商事, SBIインベストメント
5 SmartHR	クラウド人事ソフト	100	D	1,841	7/31	<b>Teachers' Venture Growth, コールバーグ・クラビス・ロバーツ, WiL, Light Street Capital</b>
6 Spiber	構造タンパク質素材	79	D	1,696	7/12	兼松, 関西ペイント
7 MOON-X	ブランド成長支援コンサルティング	76	C	261	10/4	日本グロースキャピタル投資法人, 日本M&Aセンター, SMBCベンチャーキャピタル, ジャフコグループ サムライインキュベート, 八十二インベストメント, スパークス・アセット・マネジメント, 静岡キャピタル, こうざんキャピタル, りそなキャピタル, サムライインキュベート, ジャパンネットホールディングス
8 ティアフォー	自動運転ソフトウェア	75	C	1,012	5/31	いすゞ自動車, 三菱商事, スズキ
9 ポケトック	AI通訳機	71	A	315	12/26	富士ソフト, イーエムネットジャパン, アジェンダ, Spiral Sigma有限責任事業組合, 松竹, AGキャピタル, カド・インベストメント
10 ログラス	経営管理クラウド	70	A	267	8/23	<b>Sequoia Heritage, BEENEXT Capital Management Pte. Ltd., MIT Investment Management Company, SMBCベンチャーキャピタル, Moore Strategic Ventures, Angel Bridge, SBIインベストメント, ニッセイ・キャピタル, 住商ベンチャー・パートナーズ, パールベンチャー・パートナーズ合同会社, 山口キャピタル, みずほキャピタル, 三菱UFJイノベーション・パートナーズ, Spiral Capital</b>
11 アークエッジ・スペース	超小型人工衛星	60	B	310	12/27	インキュベイトファンド, <b>JICベンチャー・グロース・インベストメント</b> , WiL, 三菱UFJ銀行, SMBCベンチャーキャピタル, SMBC日興証券, みずほキャピタル, ヒューリックスタートアップ, 未来創造キャピタル, 清水建設, 静岡キャピタル, スパークス・アセット・マネジメント, 三井住友海上キャピタル, スカパーJSAT, フォースタートアップキャピタル合同会社
12 レナリスファーマ	腎臓病管理改善に資する治療薬開発	60	A	119	7/17	<b>Catalys Pacific. LLC, SR One Limited, 三井住友信託銀行, 三井住友トラスト・インベストメント, 日本ベンチャーキャピタル</b>
13 エネコートテクノロジーズ	ペロブスカイト太陽電池の開発	58	F	162	10/31	三菱UFJキャピタル Woven Capital GP, L.L.C, スパークス・アセット・マネジメント, 京都大学イノベーションキャピタル, INPEX, 三菱HCキャピタル, グローバル・ブレイン, 京都キャピタルパートナーズ, 新明和工業, 西松建設, 中国電力, 伯東, 中信ベンチャーキャピタル, 三菱UFJキャピタル, MOL PLUS, 日本ベンチャーキャピタル, 15th Rock 2号有限責任事業組合
14 Synspective	小型SAR衛星	57	B	492	6/10	日本グロースキャピタル投資法人, ジャフコグループ, みずほキャピタル, エースタート, 大和ハウスベンチャーズ, りそなキャピタル, 豊田合成, トヨタ紡織
15 FRDジャパン	陸上養殖	57	-	239	8/9	-
16 UPSIDERホールディングス	法人カード	56	E	762	10/21	伊藤忠テクノジーベンチャーズ, AGキャピタル, SBI新生銀行, BP1有限責任事業組合, ANRI, グローバル・ブレイン, DNX Ventures, WiL, GREENOAKS CAPITAL PARTNERS, <b>DST Global Partners, Arena Holdings Management LLC, Tybourne Capital Management Ltd.,</b> センゾーベンチャーズ, みずほキャピタル, SMBCベンチャーキャピタル, Tencent Japan, 三菱UFJキャピタル, AGキャピタル, 日本航空, SBIインベストメント, QRインベストメント
17 Turing	自動運転用オープンソースソフトウェアの研究、開発	54	Seed	-	12/25	ANRI, デジタルハーツホールディングス, DIMENSION, みずほキャピタル, 未来創造キャピタル, NTTドコモ・ベンチャーズ, ヤンマーベンチャーズ, Z Venture Capital, グローバル・ブレイン, Bonds Investment Group, グローバル・ブレイン, ちばぎんキャピタル, 電通イノベーション・パートナーズ, ENEOSイノベーション・パートナーズ, エイチ・アイ・エス, 三菱UFJキャピタル, 松竹ベンチャーズ, Spiral Capital, X&Management Japan, <b>JICベンチャー・グロース・インベストメント</b> , JR西日本イノベーションズ, NCBベンチャーキャピタル
18 ギフトモール	オンラインギフトサービス	50	B	199	10/21	ヤマダホールディングス, プロトベンチャーズ, スパークス・アセット・マネジメント, 日本グロースキャピタル投資法人
19 アスエネ	CO2排出見える化クラウドサービス	50	C	251	7/31	三井住友銀行, SBIインベストメント, スパークス・アセット・マネジメント, 村田製作所, SBIインベストメント, イグニッション・ポイントベンチャー・パートナーズ, <b>MPNYC MANAGEMENT LLC,</b> 環境エネルギー投資, ソニーベンチャーズ, GMO VenturePartners, <b>Salesforce Ventures, STRIVE, GLIN Impact Capital</b> 有限責任事業組合, 脱炭素化支援機構, コッセイ・キャピタル, JERA, <b>Pavilion Capital Pte Ltd</b>
20 NOT A HOTEL	相互利用が可能な別荘	50	C	396	12/25	-

# 日本: 資金調達 | 大型調達案件(2023)

・ 前年は、上位20件のうち、海外投資家が参加した件数は9件であった。

(単位: 億円)

企業名	事業内容	調達額 (注1)	シリーズ	評価額 (post)	調達日	投資家   海外投資家(青字)、VGI(赤字)
1 エリーパー	大型リチウムイオン電池及び蓄電システムの開発	250	A	504	11/30	ズスキ
2 Mujin	産業用知能ロボット「MujinRobot」を活用した自動化ソリューション	143	B	1,159	9/29	7/Industries Holdings B.V., アクセンチュア, Pegasus Tech Ventures, SBIインベストメント, 日本郵政キャピタル
3 ジョーシス	ITデバイスやSaaSの統合管理クラウドサービス「ジョーシス」	135	A	190	9/30	ANRI, デジタルホールディングス, Yamauchi/No.10 Family Office, WiL, グローバル・ブレイン, ソニーグループ, 三井住友銀行, Spiral Innovation Partners, NTTドコモ・ベンチャーズ, Z Venture Capital, 農林中金キャピタル, 31VENTURES/, グローバル・ブレイン/グロースI合同会社, ラクスル, ジャポコ, GCP, SMBCベンチャーキャピタル
4 キャディ	自動見積・受発注プラットフォーム「CADDi MANUFACTURING」	118	C	660	7/31	三菱UFJキャピタル, SMBCベンチャーキャピタル, 三井住友トラスト・インベストメント, グリーンコインベスト合同会社, ミネルバ・グロース・パートナーズ, ジャポコ, Doll Capital Management, グローバル・ブレイン, GCP, WiL, SBIインベストメント, Tybourne Capital Management Ltd., Arena Holdings Management LLC, DST Global
5 アストロスケール	スペースデブリ(宇宙ごみ)除去サービスの開発	111	E	1,263	10/6	アイネット, スパークス・イノベーション・フォー・フューチャー, ヒューリック, 清水建設, エースタート, Y's Investment Pte. Ltd., Yamauchi/No.10 Family Office, イノベーション・エンジン, Prelude Structured Alternatives Master Fund, LP, 千葉道場, Solaris ESG Master Fund LP, 有限会社オプス, アクサ生命保険, 環境エネルギー投資, DNCA Invest Beyond Global Leaders, Seraphim Space Investment Trust plc, 日本グロースキャピタル投資法人, みずほキャピタル, シニフィアン, FEL, 日本政策投資銀行, 三菱商事, 三菱UFJ銀行, 三菱電機, みずほ銀行
6 GO	タクシー配車アプリ「GO」	106	B	1,371	11/30	フリークアウト・ホールディングス, Fidelity International, 岡山交通, Goldman Sachs
7 京都フュージョニアリング	核融合特殊プラント機器の開発	105	C	545	5/17	MOL PLUS, 日揮, グローバル・ブレイン, 三菱UFJ銀行, 三菱UFJキャピタル, 三菱商事, 三井物産, 電源開発, ジャポコ, 三井住友トラスト・インベストメント, DBJキャピタル, Coral Capital, 合同会社K4 Ventures, SMBCベンチャーキャピタル, INPEX, JICベンチャー・グロース・インベストメント
8 LayerX	法人支出管理サービス「バクラク」	102	B	385	11/7	ANRI, GMO VenturePartners, アカツキ, Dawn Capital有限責任事業組合, BEENEXT Capital Management Pte. Ltd., 三菱UFJキャピタル, プライムパートナーズ, 三菱地所, Z Venture Capital, Spiral Capital, ジャポコ, 三井物産, みずほキャピタル, 三井住友信託銀行, SBIインベストメント, UB Ventures, DIMENSION. 三菱UFJイノベーション・パートナーズ, JICベンチャー・グロース・インベストメント, Keyrock Capital Management
9 Telexistence	産業用半自律型遠隔操作ロボット及び人工知能の開発	97	D	626	6/30	GCP, Foxconn Technology Co., Ltd., ソフトバンクグループ, エアバス・ベンチャーズ, グローバル・ブレイン, KDDI, Monoful Venture Partners
10 FRDジャパン	水産物養殖システムの開発	97	/	182	7/20	エア・ウォーター, STIフードホールディングス, 積水化学工業, 長谷工, 三井住友信託銀行, 三井物産, 三菱UFJ銀行
11 五常・アンド・カンパニー	途上国において中小零細事業向け小口金融サービスを展開	72	/	811	7/10	リネットジャパングループ, GCP, SMBCベンチャーキャピタル, サムライインキュベーター, ACA Investments Pte Ltd., 海外需要開拓支援機構
12 アクセルスペース ホールディングス	超小型衛星の開発及び地球観測プラットフォーム「AxelGlobe」の提供	72	C	157	3/31	西武しんぎんキャピタル, パーソルベンチャーパートナーズ合同会社, 南部銀行, 南部キャピタルパートナーズ, 東京理科大学イノベーション・キャピタル, 慶應イノベーション・イニシアティブ, エフソングロースインベストメント, グローバル・ブレイン, ヤマトホールディングス, 31VENTURES/グローバル・ブレイン/グロースI合同会社, 三菱UFJキャピタル, 東京海上日動火災保険, 日本政策投資銀行, Space Compass
13 Menu	フードデリバリー・テイクアウトアプリ「menu」	58	A	352	4/28	KDDI
14 T2	自動運転システムの開発	55	A	158	11/10	三井住友信託銀行, 大和物流, 紀陽キャピタルマネジメント, KDDI, 三井倉庫ロジスティクス, 三井住友海上火災保険, 東邦アセチレン, 宇佐美鉱油, JA三井リース, Spiral Innovation Partners, 環境エネルギー投資
15 パワーエックス	大型蓄電池の製造・販売	54	B	448	8/15	フードテクノエンジニアリング, ちゅうぎんキャピタルパートナーズ, MY.Alpha Management HK Advisors Limited, アンカー・シップ・パートナーズ, 四国電力, 辰巳商会, 正栄汽船, 損害保険ジャパン, JA三井リース, 東北電力, 炭素化支援機構, センコーグループホールディングス, 日本瓦斯, Spiral Capital, TransLink Capital, L.L.C., 安川電機, 石油資源開発, 日本航空, TRANSLINK MANAGEMENT JAL INNOVATION I, L.L.C., 森トラスト, Frontive Holding
16 クラスター	メタバースプラットフォーム「cluster」	53	D	292	5/31	博報堂DYホールディングス, SBIインベストメント, グローバル・ブレイン, KDDI, スパークス・アセット・マネジメント, NOBUNAGAキャピタルビレッジ, 三井住友信託銀行, スカイランドベンチャーズ, オリックス
17 エントグループ	マッチングアプリ「with」 「Omiai」	47	/	805	4/6	(既存投資家: 不明)
18 ナレッジワーク	セールスイネーブルメントクラウド「ナレッジワーク」	45	B	165	11/14	WiL, GCP, フォースタートアップキャピタル, Salesforce Ventures, DNX Ventures
19 Wota	小規模分散型水循環システムの開発	44	/	253	6/15	脱炭素化支援機構, ダイキアクシス, ダイキアクシス, 八十二インベストメント, 三菱化工機, 北岡組, ほくほくキャピタル, YCP Holdings (Global) Limited, 三菱UFJ信託銀行, 三井住友信託銀行, メタウォーター, 高砂熱学工業, 三菱オプテック, 積水化学工業, 電通イノベーションパートナーズ, 前澤工業, いはぎんキャピタル, NCBベンチャーキャピタル, ひめぎんリース, オーションリース, フューチャーベンチャーキャピタル, 山梨中銀経営コンサルティング, 事業創造キャピタル, KOBASHI HOLDINGS, quantum
20 Kyulux	有機ELディスプレイ・照明に用いる材料の開発	43	D	296	11/30	MCPアセット・マネジメント, El Camino Capital, 三井住友海上キャピタル, WMパートナーズ, DBJキャピタル

(C) JIC. All Rights Reserved. (注1)調達額は同年の調達額合計(複数のシリーズを含むケースがある)。出所:スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

# 日本: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2024)



株式会社産業革新投資機構

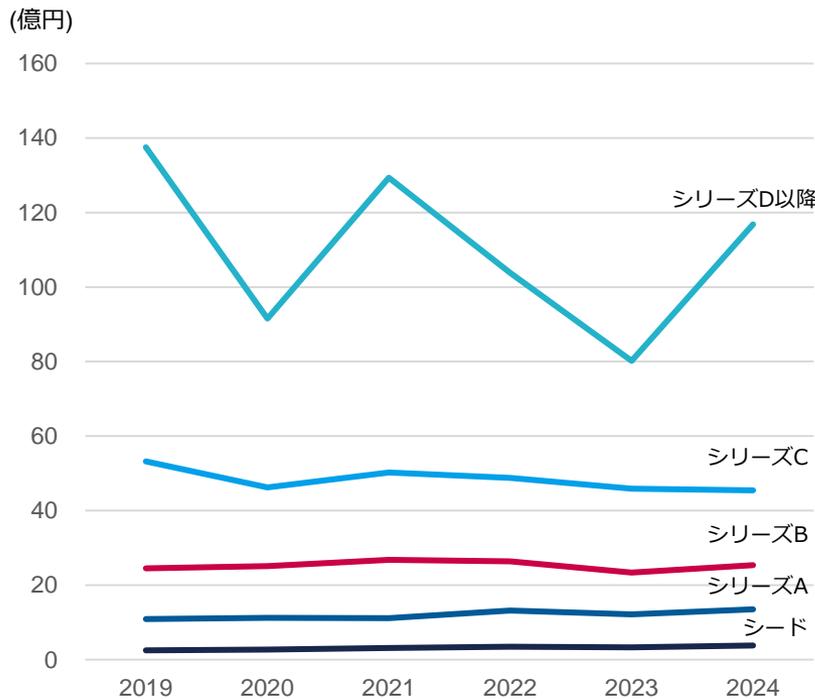
- 金融機関系VC及びCVCを運営する運用会社が上位にランクイン。本集計は、初回投資とフォローオン投資の両者の合算であるため、シリーズA以降のランキングの上位陣にはフォローオン投資を数多く実行した投資家が並んでいる。

シード			Series A~B			Series C以降		
No.	社名	参加件数	No.	社名	参加件数	No.	社名	参加件数
①	FUNDINNO	25	①	グローバル・ブレイン	50	①	グローバル・ブレイン	25
②	ANRI	22	②	三菱UFJキャピタル	44	②	SBIインベストメント	21
②	イーストベンチャーズ	22	③	SMBCベンチャーキャピタル	38	③	三菱UFJキャピタル	12
②	ユナイテッド	22	④	みずほキャピタル	32	④	SMBCベンチャーキャピタル	11
②	ANOBACA	22	⑤	SBIインベストメント	28	⑤	JIC・VGI	10
②	三菱UFJキャピタル	22	⑤	ニッセイ・キャピタル	28	⑥	みずほキャピタル	8
⑦	グローバル・ブレイン	17	⑦	ジャフコグループ	26	⑦	Spiral Innovation Partners	5
⑧	フューチャーベンチャーキャピタル	14	⑧	日本ベンチャーキャピタル	17	⑦	りそなキャピタル	5
⑨	SMBCベンチャーキャピタル	13	⑨	DBJキャピタル	14	⑦	脱炭素化支援機構	5
⑨	インキュベイトファンド	13	⑨	フューチャーベンチャーキャピタル	14	⑦	静岡キャピタル	5
⑨	スカイランドベンチャーズ	13	⑨	三井住友海上キャピタル	14	⑦	八十二インベストメント	5

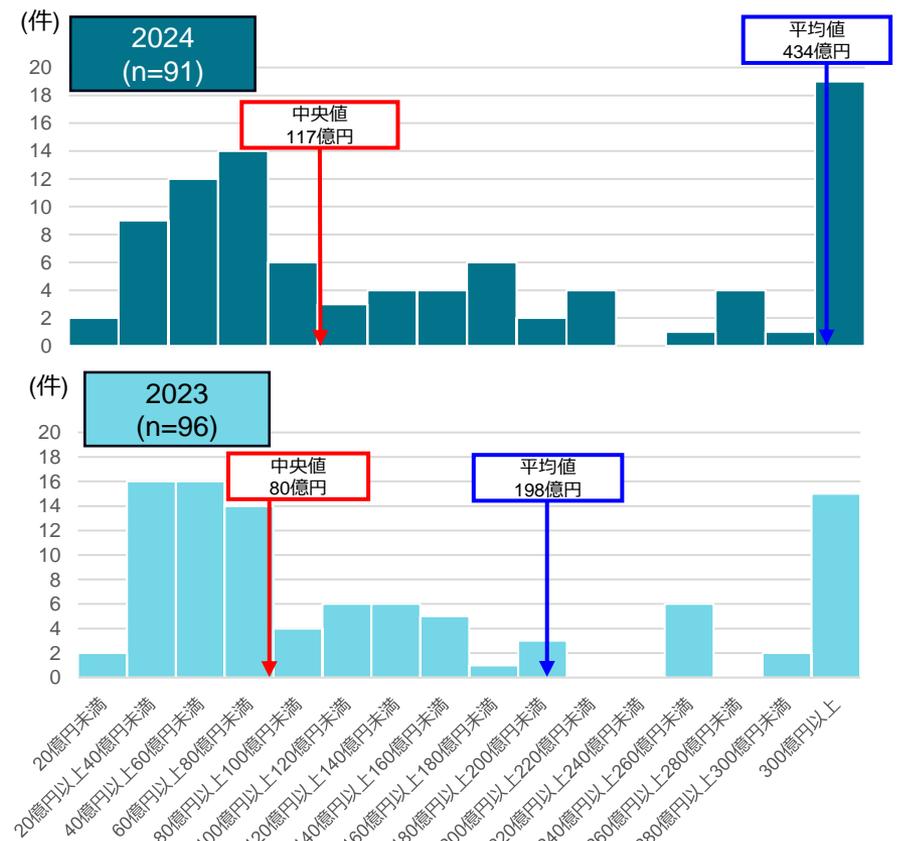
(注) 日本のスタートアップの資金調達ラウンドに参加した投資家を集計し、その参加頻度の高いものを表示。

- 各ステージの調達後評価額(中央値)は、「シリーズD以降」を除き、総じて横ばい推移。
- 「シリーズD以降」の評価額の動向をみると、低い評価額での調達を行った案件の数が減少したことにより、評価額の中央値は前年比やや上昇した(80億円→117億円)。また、評価額の平均値は、一部の大型調達案件(注1)が牽引して、前年比大きく上昇した(198億円→434億円)。但し、上記の中央値並びに平均値の動きは、スタートアップ全体の企業評価環境の改善を示すものとは言い難い。

シリーズ別の調達後企業評価額(中央値)



(参考) シリーズD以降の評価額別件数(2024と2023年の対比)

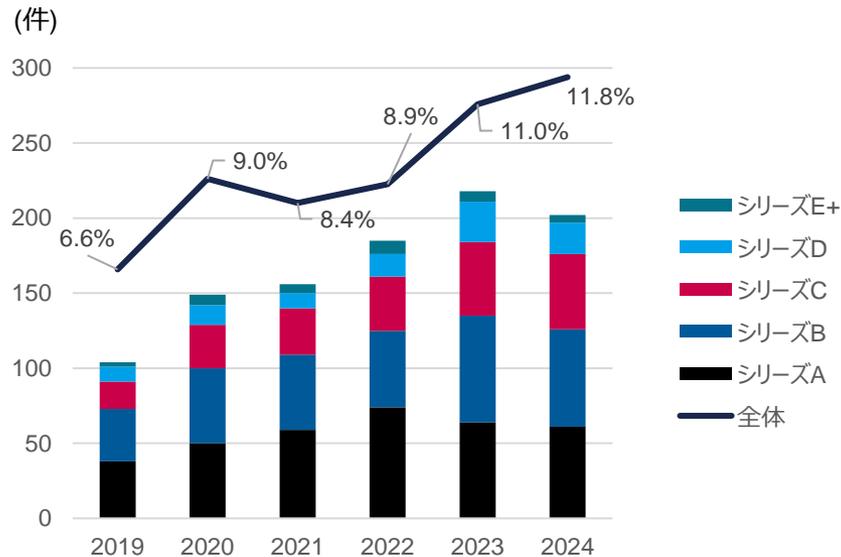


(注)2024年にシリーズDを実施したスタートアップの中には、高いバリュエーションで調達した企業が複数含まれる (SmartHR(1841億円)、Spiber(1696億円)、Preferred Networks(1580億円))

# 日本: 資金調達 | バリュエーション②

- 2024年に資金調達を行ったスタートアップは、凡そ2年以上前に決めた評価額を据え置いた旧シリーズでの資金調達を繰り返しているケースが多い。現在の低マルチプル環境において、2年前と同一の評価額での資金調達を実現できるスタートアップは、比較的業績が好調な部類と考えられる。
- その他のスタートアップは、コスト削減や事業計画変更によってランウェイ延長を図る一方、株式発行以外の資金調達を行いながら凌いでいるケースも多い。一部のスタートアップは評価額を切り下げた資金調達(ダウンラウンド)を強いられており、その比率は上昇傾向にある。

## ダウンラウンドの推移(注1)



(注1) 上記ダウンラウンド件数は、前回調達時の評価額 (post) と今回調達時の評価額 (pre) を比較し、後者が低下したケースをカウントしたもの。これとは別途、巷間では、新規発行する株式の株価を前回調達時と同水準に据え置くものの、持分売却を希望する既存株主の保有株式を廉価にて提供させることによって、新ラウンドに参加する新たな投資家が支払う一株あたり単価を前回ラウンドよりも低廉にする、という実質的なダウンラウンドも発生している。本件、既存株主、投資家、発行体にとってそれぞれメリットがある。すなわち、エグジットを希望する既存株主には流動性が提供され、新ラウンドに参加する投資家はより廉価に投資を実行でき、発行体は希薄化を回避して資金を調達することができる。

## (参考) 上場SaaS企業の評価倍率(注2)

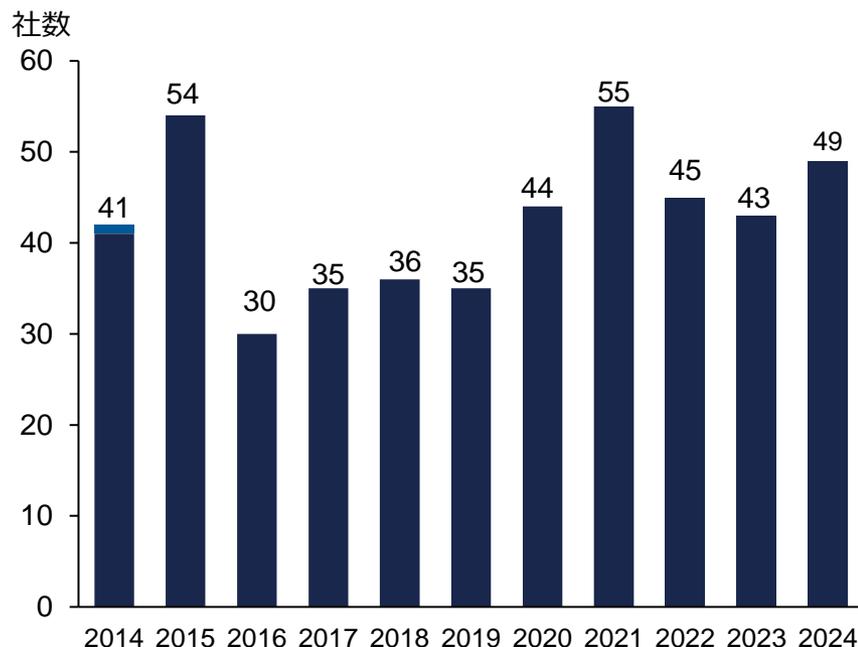


(注2) 日本の代表的な上場SaaS企業29銘柄のPSR(実績)平均値。対象銘柄は、PKSHA Technology, ユーザーローカル, ラクス, eWeLL, 手間いらず, AI Inside, マネーフワード, プラスアルファ・コンサルティング, 弁護士ドットコム, HENNGE, サイバーセキュリティクラウド, インフォーマット, フリー, Sansan, スパイダープラス, スマレジ, Appier Group, オロ, rakumo, サイボウズ, ヒューマンテクノロジーズ, カオナビ, プレイド, ヤプリ, セーフイー, ウォンテッドリー, Chatwork, Photosynth, チームスピリット

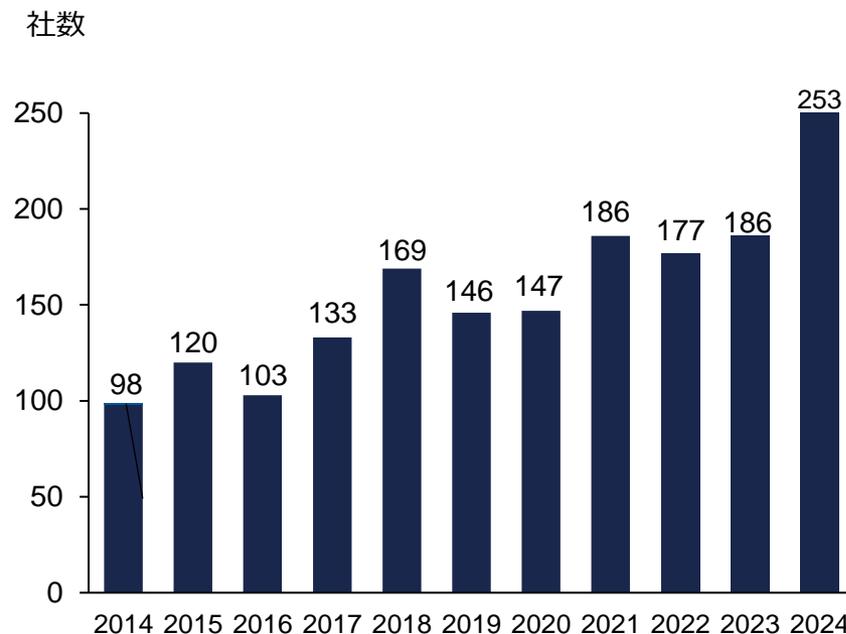
1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

- 2024年のIPO件数は49件(前年比+6件)。主なIPOには、タイミー(初値時価総額1760億円)、アストロスケール(初値時価総額1,448億円) など。
- M&A件数は253件(前年比+67件)。上場新興企業による買収事例が多い。

## スタートアップのIPO件数



## スタートアップのM&A件数



(注1)新興市場への上場件数。上場までにVCから投資を受けたスタートアップに限定した集計。

(注2) 被買収・子会社化・主要株式取得、事業譲渡の合計。

(注3) 前年同時期の集計値、調査結果を反映。

出所:スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

# 日本: エグジット | 主なスタートアップのIPO案件

- 2024年の主なIPOは以下の通り。タイミーは直近ラウンドでの評価額を大きく上回る時価で上場。

企業名	事業内容	IPO日	新規上場状況			直近資金調達ラウンド		(A)÷(B) 倍
			(A) 時価総額 (億円) (注1)	公募 価格(円)	(参考) 現在株価 (円) (注2)	調達年月・ シリーズ (注3)	(B) ポスト 評価額 (億円)	
株式会社タイミー	スキマバイトサービス「タイミー」の運営等	7/26	1,380	@1,450	@1,591	2021/9/15 D	290	4.8 x
株式会社アストロスケールホールディングス	スペースデブリ除去や人工衛星寿命延長、点検・観測等の軌道上サービス事業	6/5	772	@850	@695	2023/2/27 E	1,263	0.6 x
株式会社Synspective	小型 SAR 衛星の開発・運用から SAR データの販売とソリューションの提供	12/19	417	@480	@740	2024/6/10 B	492	0.8 x
dely株式会社	「クラシル」、「クラシルリワード」をはじめとする複数のスマートフォンアプリ及び Web メディアの運営。その他、人材プラットフォーム事業及びクリエイターマネジメント事業の運営を行う	12/19	496	@1,200	@1,024	2018/1/19 D	167	3.0 x
株式会社ユカリア	医療法人の経営支援、高齢者施設の運営・紹介、コンタクトレンズの製造・販売等	12/12	361	@1,060	@1,033	2008/8/28 B	118	3.1 x
株式会社ソラコム	IoT プラットフォーム「SORACOM」の開発・提供	3/26	335	@870	@1,011	2016/6/1 B	180	1.9 x
株式会社VRAIN Solution	製造業向け AI ソリューションの提供	2/22	296	@2,990	@2,249	2022/2/28 -	-	-
グローピング	コンサルティング事業及びクラウドプロダクト事業	11/29	236	@4,530	@8,690	2023/2/28 A	139	1.7 x
Heartseed株式会社	重症心不全患者を対象とした iPS 細胞由来心筋球移植治療をはじめとする再生医療等製品の研究・開発	7/30	234	@1,160	@1,830	2023/5/24 D	441	0.5 x
Ai ロボティクス株式会社	自社開発の AI システムを用いた、スキンケア商品・美容家電等の企画・開発及び販売	9/27	196	@1,760	@3,500	2022/12/26 C	40	4.9 x

(注1) 公募価格をIPO直前の発行済株式数に乗じて算出したもの。

(注2) 2025年2月26日時点の株価。

(注3) シリーズはスピード定義による。

出所: JPX新規上場会社情報を基にJIC作成, 各社有価証券報告書・半期報告書・四半期報告書, EDINET, スピーダスタートアップ情報リサーチより, JIC作成。

# 日本: エグジット | 主なスタートアップのM&A案件

- 2024年の主な買収案件は以下の通り。

買収対象	事業内容	買収日	買収状況		直近資金調達ラウンド			倍率
			(A) 金額 (億円)	買い手	(B) 調達年月・ シリーズ		Post 評価額 (億円)	(A)÷(B) 倍
キャンサースキャン	予防医療の推進を支援	1/31	142	JMDC	-	-	-	-
サティス製薬	スキンケア化粧品の研究開発・製造	1/10	93	ユーグレナ	-	-	-	-
クラブネッツ	SNSの運用・データマネジメントプラットフォーム	2/1	58	SHIFT	-	-	-	-
ファイメクス	標的タンパク質分解誘導剤に特化した探索プラットフォーム「RaPPIDS」の開発	3/26	45	ラクオリア製薬	2022/1/20	A	33	1.3 x
Showcase Gig	モバイルオーダーサービス	10/11	45	グローリー	2022/12/4	F	127	0.4x
Flatt Security	サイバーセキュリティ関連サービス	2/29	35	GMOインターネットG	2021/9/30	A	17	2.1x
BINKS	機械学習を活用したデータサイエンスを基盤としたマーケティング事業	1/17	25	エフ・コード	-	-	-	-
Housmart	不動産仲介業者向けSaaS「PropoCloud」の開発	1/4	24	イタンジ	2021/10/14	D	34	0.7 x
Renzoku Biologics	バイオ抗体医薬品の受託開発製造	3/11	23	シークス	-	-	-	-
heart relation	アパレル	8/16	17	yutori	-	-	-	-

出所:スピーダ スタートアップ情報リサーチ(2025年1月20日時点)、日経新聞、適時開示より、JIC作成。

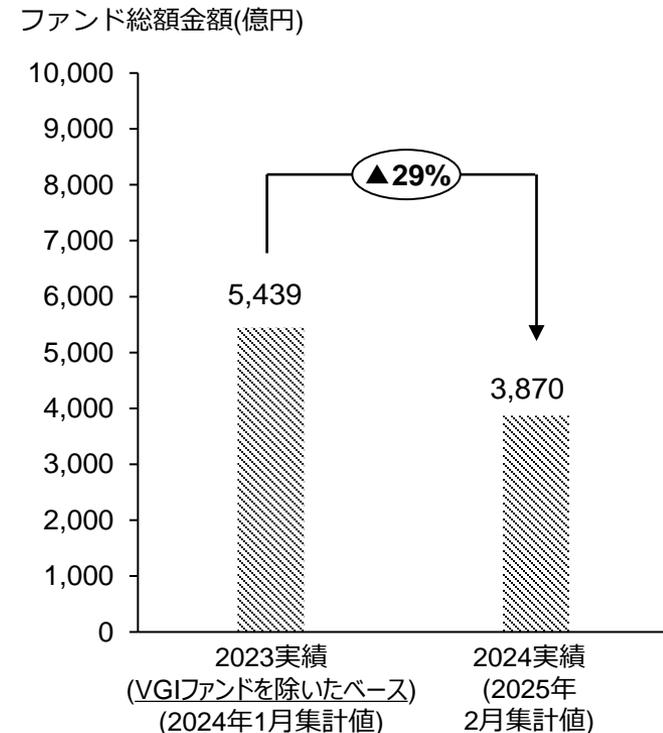
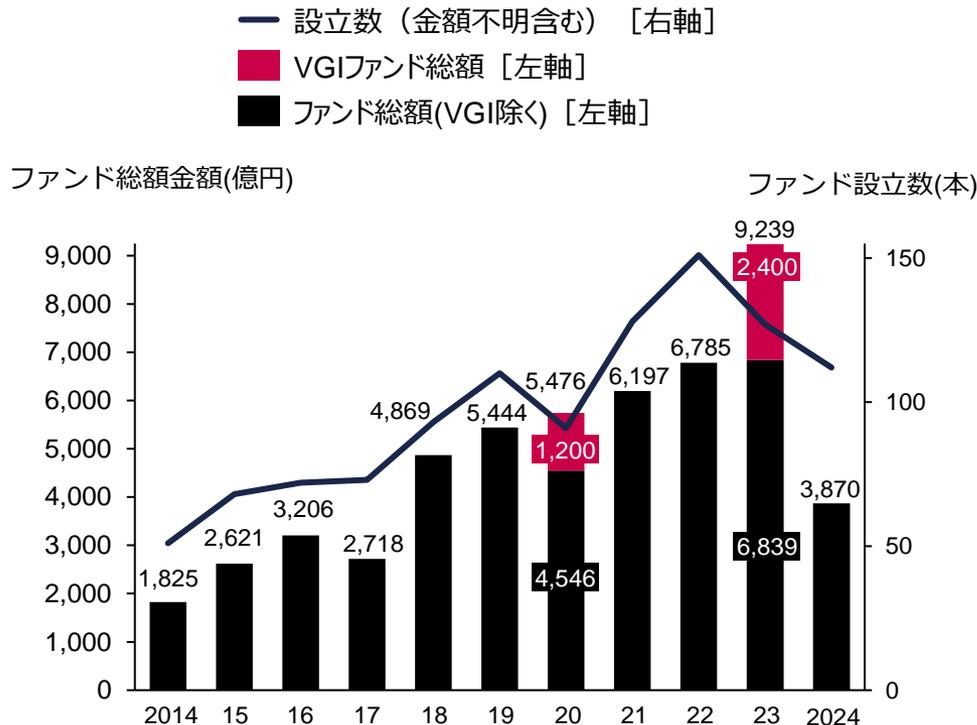
1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

# 日本: ファンドレイジング | 概要

- 2024年に組成を開始した国内VCファンドの募集済金額は3,870億円。前年同時期の実績(5,439億円、大口特殊要因としてJIC-VGIが運営するファンド(注1)を除いたベース)と比較すると大きく減少している。
- 今後の募集活動により、2024年組成のVCファンドによる募集額は上方修正される見通し。

## ファンドレイジング推移・設立年別 (注2)

参考：前年同時期計測値との比較



(注1) 2023年には産業革新投資機構(JIC)傘下のJICベンチャー・グロス・インベストメンツ(JIC VGI)が設立したファンド(計2,400億円)が含まれている。全体に占める割合が約1/4と大きいいため、これを除いたベースで水準変化を確認している。

(注2) 上記は現時点における集計値 (ファンド設立年別)。過去に設立されたファンドの募集が行われる都度、上記集計値も改訂される。集計対象は、国内スタートアップへの投資を中心に行うファンド。

出所: スピーダ スタートアップ情報リサーチ (2025年2月時点集計)より、JIC作成。

(C) JIC. All Rights Reserved.

# 日本: ファンドレイジング | 2024

- 500億円を超える大型のファンド募集はなかった。CVC、金融機関系VCによる募集が多かった。

## 2023年通年のVCファンド募集・上位ファンド

★ 独立系VC

ファンド (運用会社名)	ファンド額 (億円) (注1)	募集 開始月
JICベンチャー・グロス・ファンド2号 (JICベンチャー・グロス・インベストメンツ(株))	2,000	2023/1
SBI Venture Fund 2023 (SBIインベストメント(株))	1,000	2023/9
JIC VGIオポチュニティファンド1号 (JICベンチャー・グロス・インベストメンツ(株))	400	2023/9
三菱UFJキャピタル9号 (三菱UFJキャピタル(株))	300	2023/3
SMBC-GBグロス1号 (グローバル・ブレイン(株))	300	2023/7
SMBC Asia Rising (Incubate Fund Management Pte. Ltd.)	270	2023/4
NTTインベストメント・パートナーズファンド4号 (株)NTTドコモ・ベンチャーズ	200	2023/4
三菱UFJライフサイエンス4号 (三菱UFJキャピタル(株))	200	2023/4
QR2号 (株)QRインベストメント	200	2023/7
ALL STAR SAAS FUND THREE ★ (BEENEXT Capital Management Pte. Ltd.)	157	2023/8
デライト・ベンチャーズ2号 (株)デライト・キャピタル	151	2023/4

(注1) 事業会社系・金融機関系CVC等を含む。ファンド設立年別に募集済金額を集計。  
出所: スピーダスタートアップ情報リサーチ (2025年2月26日時点データ)より、JIC作成。

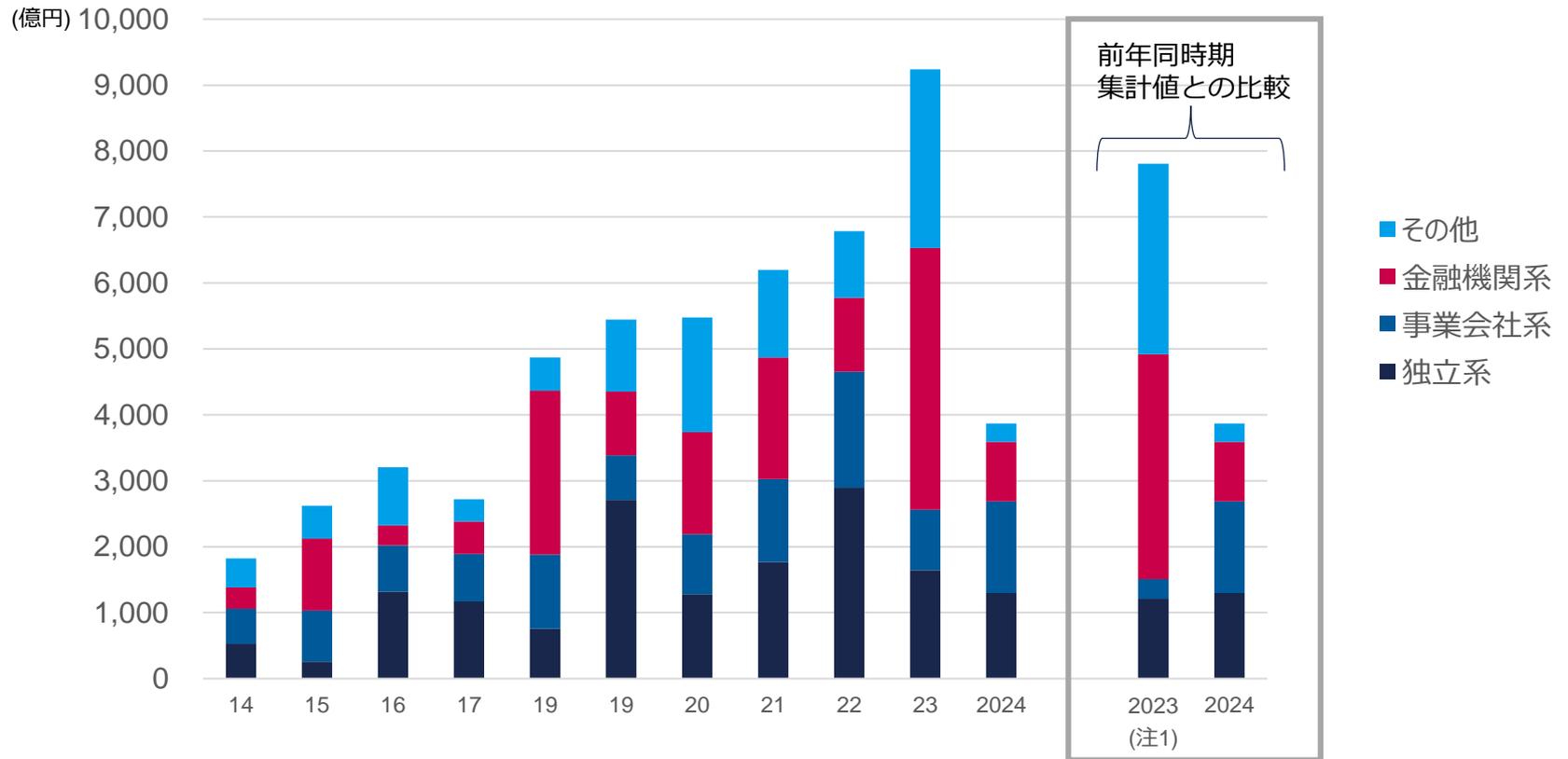
## 2024年通年のVCファンド募集・上位ファンド

ファンド名 (運用会社名)	ファンド額 (億円) (注1)	募集 開始月
グローバル・ブレイン9号 ★ (グローバル・ブレイン株式会社)	324	2024/4
大和ハウスグループ (大和ハウスベンチャーズ)	300	2024/1
Coral Capital IV, L.P. ★ (株)Coral Capital	250	2024/4
日本郵政キャピタル1号 (日本郵政キャピタル(株))	200	2024/3
X&KSK I ★ (X&Management Japan合同会社)	153	2024/2
DGりそなベンチャーズ1号 (りそなイノベーションパートナーズ(株))	130	2024/3
宇宙フロンティア2号 ★ (スパークス・アセット・マネジメント(株))	110	2024/4
Brand New Retail Initiative Fund (イノー・アソシエイツ(株))	100	2024/5
キャノンマーケティングジャパン未来 (グローバル・ブレイン(株))	100	2024/1
ゆうちょ Spiral Region Innovation 1号 (Spiral Sigma有限責任事業組合)	100	2024/3
Vertex Ventures Japan 1号 ★ (Vertex Ventures Japan)	100	2024/5
RJバリューPlus1号 (株)ジェイ・グロス	100	2024/10
HiCAP5号 (ひろぎんキャピタルパートナーズ)	100	2024/10
KXリニューアブルエナジー1号 (KXリニューアブルエナジー合同会社)	100	2024/5
ニッセイ・キャピタル14号 (ニッセイ・キャピタル(株))	100	2024/6

# 日本: ファンドレイジング | GP種別

- GP種別にみると、「金融機関系」及び「その他」のファンド募集額は、前年同時期の集計値を下回る水準。
- 逆に、「事業会社系」及び「独立系」のファンド募集額は前年同時期を上回っている (+1098億円, +84億円)。

## GP種別のVCファンド額 推移



(注1) 前年同時期の集計値。  
出所: スピーダスタートアップ情報リサーチより、JIC作成。

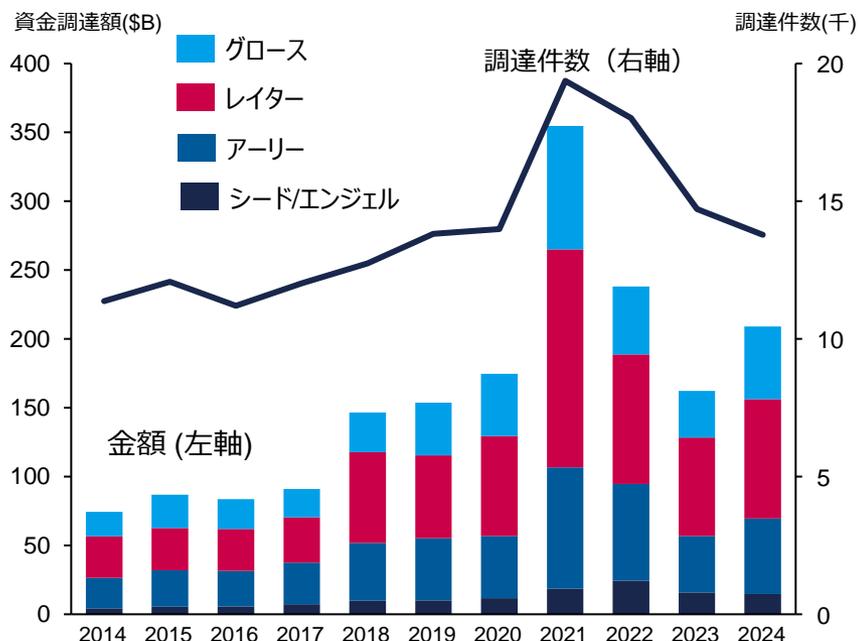
1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

# 米国: 資金調達 | 概要

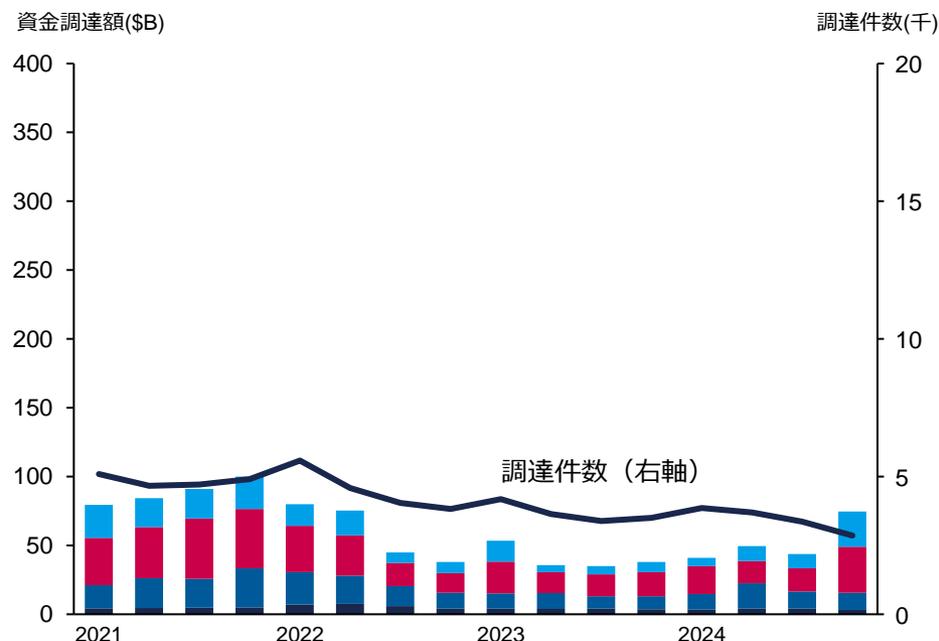
- 2024年におけるスタートアップの年間資金調達は、金額は前年比増加したが、件数は前年比減少した。
- 全体調達額を押し上げたのは、2024年第4四半期の大型案件(DataBricks、xAI、Open AIなど)。
- グローバル地政学リスクや政策金利の方向性など、スタートアップの資金調達を取り巻く環境の依然として不透明。

## 資金調達動向(注1)

### 年間



### 四半期

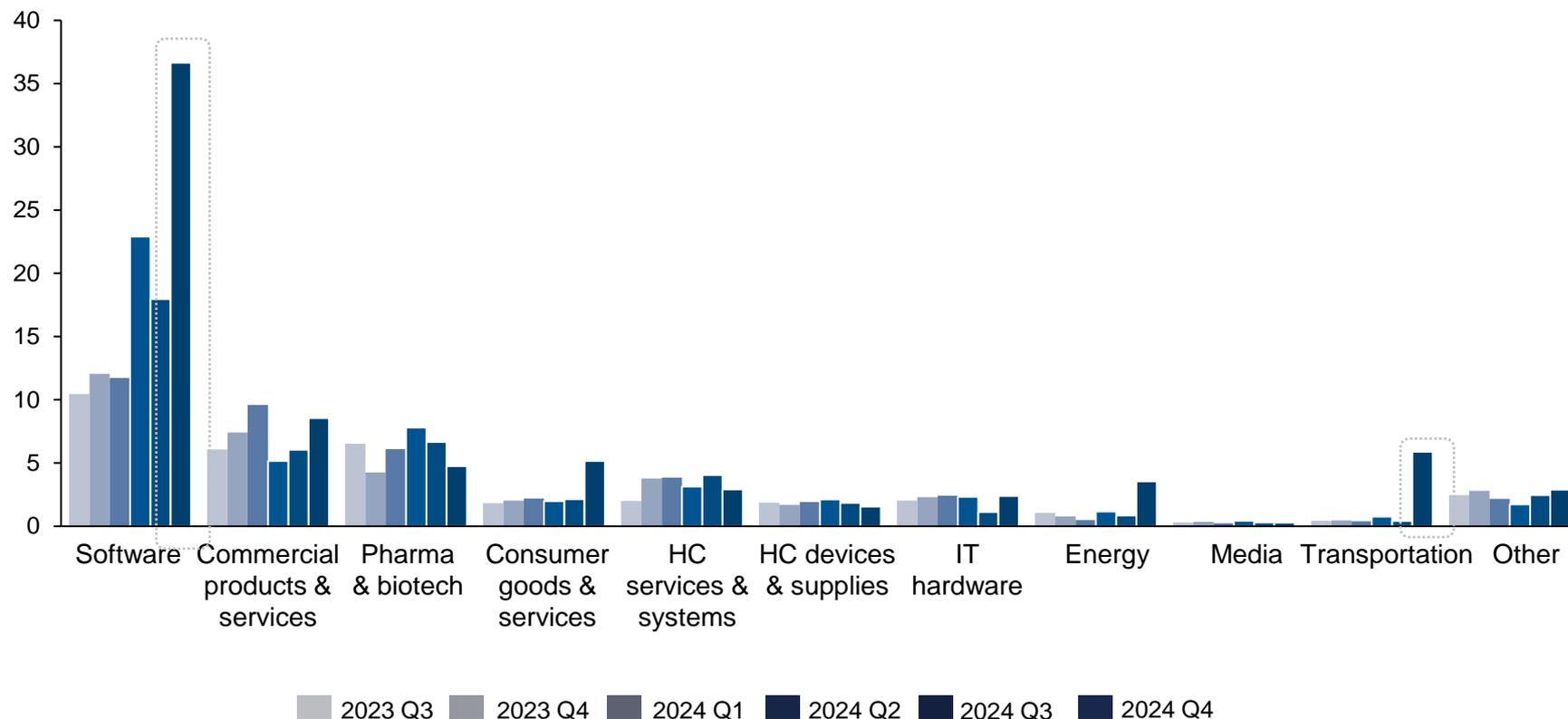


(注1) ステージ定義はPitchBookの区分による。

# 米国: 資金調達 | セクター別動向

- 生成AI関連の大型資金調達により、ソフトウェア・セクターの資金調達が大きく増加した。
- その他の多くのセクターは横ばいにとどまっている。(なお、2024Q4に輸送(Transportation)セクターの増加が目立ったのは、自動運転関連スタートアップの調達(Waymo; \$5.6B)による特殊要因。)

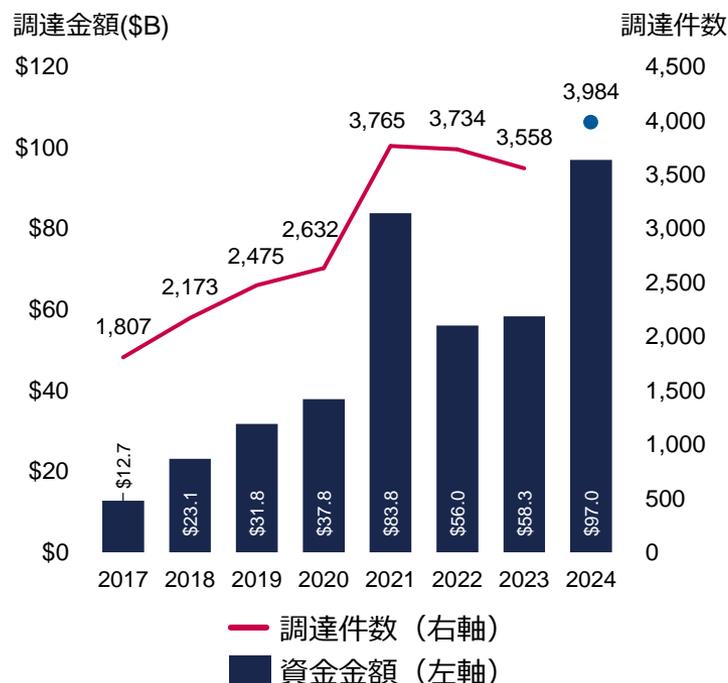
セクター別資金調達額の四半期推移(\$B)



出所: Pitchbookより、JIC作成。

- AI関連スタートアップへの投資は、前年を上回るペースで推移。DataBricks(調達額\$10B)、xAI(同\$12B)、Open AI(同\$6.6B)などが大型調達を行った。大手テック企業がこれらのスタートアップに対して多額の投資を実施している。
- 生成AIを動かすためのインフラにも巨額の投資が行われている（データセンター、エネルギー需要を賄うための次世代原子炉等）。2025年1月には、Open AI、ソフトバンクグループ、オラクル、MGXが、AIインフラ投資会社「スターゲート・プロジェクト」を設立。4年間で\$500Bの投資を表明した。

## 米国：生成AI系SUの資金調達



## 大手テック企業による主なディール

### <投資>

スタートアップ	調達額	ラウンド/日付	主な投資家
Databricks	\$10B	Series J 12/17	Meta
Open AI	\$6.6B	Series B 10/2	Microsoft
Anthropic	\$4B	- 11/22	Amazon
Scale AI	\$1B	Series F 5/21	Intel, AMD, Cisco

### <買収>

スタートアップ	買収額	公表日	投資家
OctoAI	\$250M	9/10	NVIDIA
WarpStream	\$220M	9/4	Confluent (NAS: CFLT)
Lexion	\$161M	5/6	DocuSign (NAS: DOCU)

# 米国: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2024)

- 人工知能(AI)関連は上位の半数以上を占める (同額の10位が4社あるため、計13社中8社)

スタートアップ	業種	概要	ラウンド	評価額 (\$M)	調達額 (\$M)	調達時期	投資家
xAI	人工知能	人工知能の開発と研究	B+C	24,000	12,000	5月・12月	a16z, ARK Investment, Craft Ventures, Fidelity, Kingdom Holding (サウジ), Lightspeed, Oman Investment Authority, Sequoia, Valor Equity Partnersなど全46投資家が参加。
Databricks	人工知能	人工知能の開発と研究	J	62,000	10,000	12月	META, a16z, Temasek, Thrive Capital, 等31投資家が参加。
Anthropic	人工知能	人工知能の開発と研究	レイター	n.a.	9,200	3月	Amazon, Accelo, B Capital, Capitalis Partners, Ossian Capital
OpenAI	人工知能	人工知能の開発と研究	B	157,000	6,600	10月	Microsoft, NVIDIA, SoftBank Group, Khosla Ventures, Thrive Capital, APEX Ventures, ARK Ventureなど42投資家。
Waymo	自動運転	自動運転技術の開発	C	45,000	5,600	10月	Alphabet, a16z, Fidelity, Perry Creek Capital, Silver Lake, T. Rowe Price Group, Tiger Global Management
Juul Labs	e-コマース	電子タバコの製造と販売	レイター	-	1,984	11月	-
Epic Games	エンターテインメント	ゲームの開発	レイター	-	1,500	9月	Andalusian Private Capital, Bossa Invest, Calm Ventures, Destiny, Dualcore, Excedea, ID8 Investments, Qatar Investment Authority, Red Hook Capital, Stonebridge, The Walt Disney, Transform Investment Group
Anduril	防衛テック	仮想現実・拡張現実アルゴリズム、コンピュータービジョン、センサー・自動化	レイター F	14,000	1,500	8月	Baillie Gifford, Fidelity, In-Q-Telなど30投資家が参加。
CoreWeave	人工知能	クラウドコンピューティングサービス	C	19,000	1,100	5月	Altimeter Capital, Assured Asset Management, Claridge Venture Partners, Coatue, Fidelity, IronArc Ventures, Lykos Global Management, Magnetar Capital, Millennium Technology Value Partners, Nvidia
Xaira Therapeutics	人工知能/医薬品	データを活用した医薬品開発	A	2700	1,000	4月	NEA, Lux Capitalほか計18投資家
Wiz	クラウド	クラウドセキュリティプラットフォーム	E	12,000	1,000	5月	a16z, Blackstone, Sequoia, Thrive Capitalなど14投資家が参加。
Scale AI	人工知能	AI/MLの訓練データを整備するプラットフォーム	F	14,000	1,000	5月	Amazon, Accel, Thrive Capital, Tiger Global, Wellington Management, Y Combinator等50投資家
Safe Superintelligence	人工知能	人工知能の開発と研究	アーリー	5,000	1,000	9月	a16z, DST Global, GV, NFDG, Nvidia, Sequoia, SV Angel

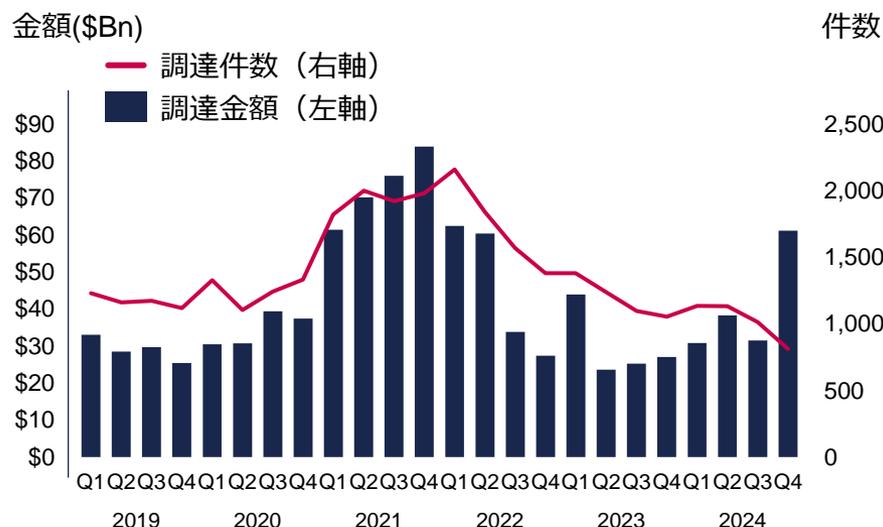
# 米国: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2023)

- 前年の場合、人工知能関連スタートアップは上位10社中3社にとどまった。

スタートアップ	業種	概要	ラウンド	評価額 (\$M)	調達額 (\$M)	調達時期	投資家
OpenAI	人工知能	人工知能の開発と研究	レイター	n.a.	10,000	1月	Microsoft
Stripe	フィンテック	オンライン決済サービス	I	50,000	6,500	3月	リード投資家であるa16zのもと、Baillie Gifford, Founders Fund, General Catalyst, GIC, Goldman Sachs, Lightspeed, Sequoia, Setcoin Group, Silver Lake, Temasek, Thrive Capitalなど全40投資家が参加。
Anthropic	人工知能	人工知能の開発と研究	-	-	2,450	2月	Alphabet (Google)
Anduril	防衛テック	仮想現実・拡張現実 アルゴリズム、コンピューター ビジョン、センサー・ 自動化	E	8,480	2,005	1月	8VC, a16z, General Catalys, Lux Capital, US Innovative Technology Fund等48投資家が参加
Commure	ヘルスケア	ヘルスケアソフトウェア (医療提供者、臨床医 向けコラボレーション ツール)	レイター	-	1,323	10月	AIX Ventures, Liquid 2 Ventures, Nvidia (NAS: NVDA), Sequoia, Sunflower Capital, Tribe Capital, Vinthera, Y Combinator
Inflection AI	人工知能	人工知能の開発	B	4,000	1,300	6月	Bill Gates, Cascade Investment, Eric Schmidt, Metaplanet Holdings, Microsoft, Mosaic Ventures, Nvidia, Reid Hoffman, RockawayX
Generate	フィンテック	サステナブル インフラ投資	レイター	-	1,071	12月	
Metropolis	モビリティ	駐車場設備プラットフォーム	C	-	1,050	10月	3L Capital, Assembly Ventures, BDT & MSD Partners, Eldridge Industries(Anthony Minella), Equity Investment Group, RXR ARDEN Digital Ventures, Slow Ventures, TAD Tech, Temasek Holdings, Vista Equity Partners
Redwood Materials	クリーンテック	持続可能なバッテリー リサイクル技術	D	5,000	1,000	8月	535West, Capricorn Investment Group, Caterpillar Venture Capital, Collaborative Fund, Deepwater Asset Management, Ericsenz Capital, Franklin Venture Partners, Gen7 Investments, GoalVest Advisory, Goldman Sachs Asset Management, HiJoJo Partners, Inflection Ventures, Kortschak Investments, Leitmotif(Jens Wiese), Lurra Capital, Microsoft Climate Fund, OMERS Ventures, Redefine Ventures, Woori Venture Partners
SpaceX	宇宙	宇宙開発 (宇宙輸送)	レイター	137,000	750	1月	Brookfield Growth, Calm Ventures, Intesa Sanpaolo, Kleiner Perkinsなど全43投資家が参加。

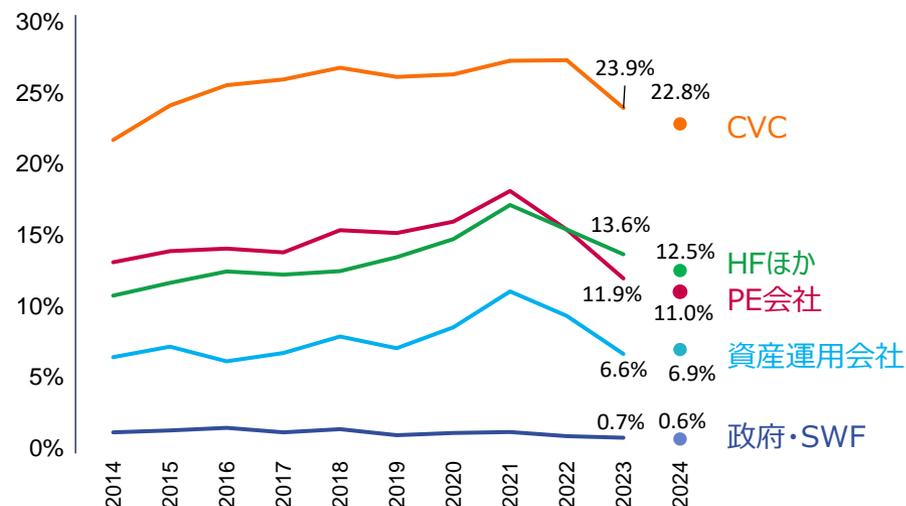
- 2024Q4は、生成AI関連のDatabricks, Open AIの大型資金調達にCVCが参加したことにより、全体として、非伝統的投資家(CVC、SWF、資産運用会社、PE会社、ヘッジファンド等を含む概念)が参加した資金調達の規模が拡大した。
- 但し、ピーク期の2021年対比でみると、全件数のうち、これら非伝統的投資家が参加するディールの比率は低下傾向にある。

## 非伝統的投資家が参加した資金調達・四半期



## 投資家別 ディール参加頻度・年間

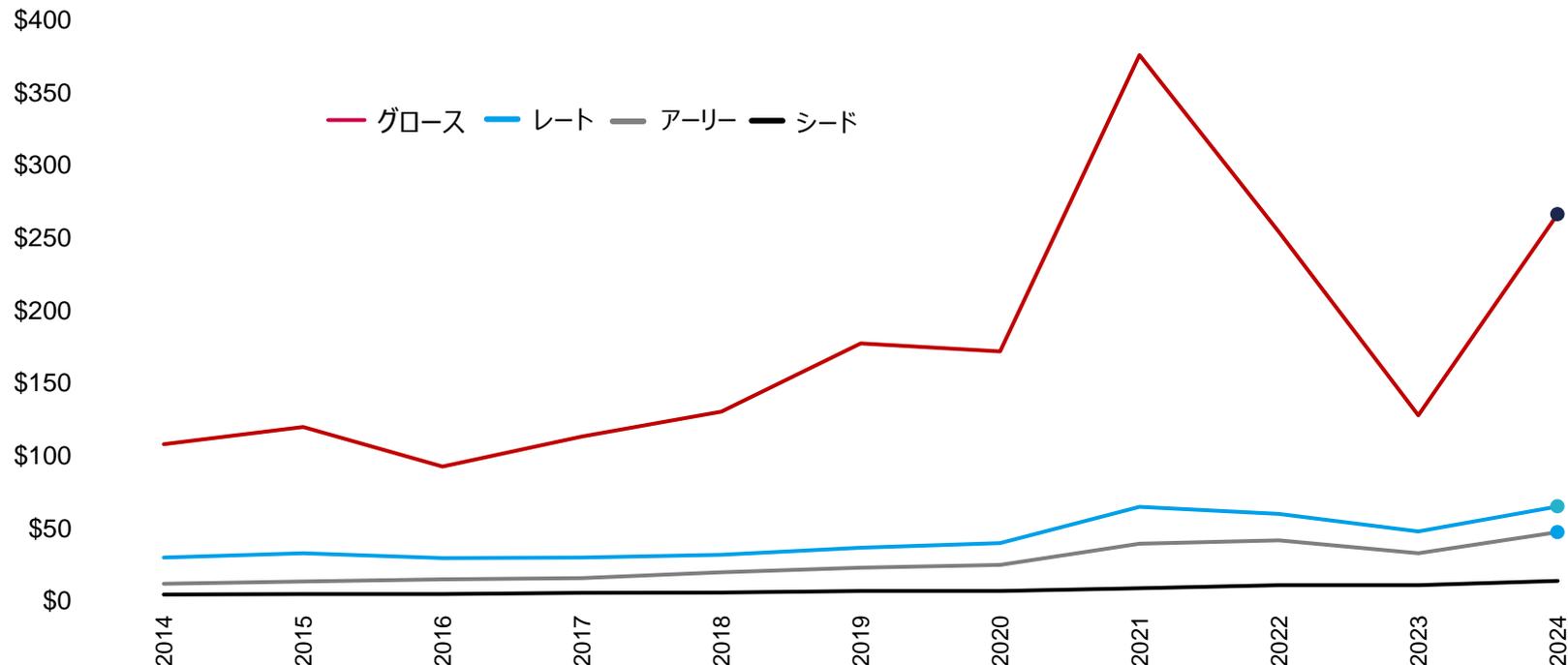
全資金調達案件のうち、各投資家が参加した頻度(%)



出所: Pitchbookより、JIC作成。

- 2024年、アーリー～グロースの評価額(中央値)は反転上昇した。
- AI関連スタートアップの資金調達が多数行われており(注1)、その際に非常に高い評価額を付けられている。例えば、xAIの評価額は過去1年間に100倍に伸長した(2024/1月: \$500M、2024/12月: \$50B)。

## プレマナーバリュエーション・中央値(\$Mn)



(注1) 2024年の米国スタートアップ資金調達のうち、件数ベースで30%、金額ベースで46%がAI関連。

(注2) 上図においてグロースステージとは、シリーズE以降の資金調達を指す (Pitchbook社の定義による)。

- AI関連を別とすれば、スタートアップのバリュエーションは低迷している。上場株式市場においては、クラウドソフトウェア企業株 (注1) のPSR倍率が引き続き不振。
- スタートアップにおけるダウンラウンド比率は僅かながら低下している。
- 米国利下げに伴い、今後、スタートアップのバリュエーションにも改善がみられるようになるかどうか注目されるところ<sup>2</sup>。

## PSR推移 (クラウド指数)



## ダウンラウンド比率 推移(ステージ別)



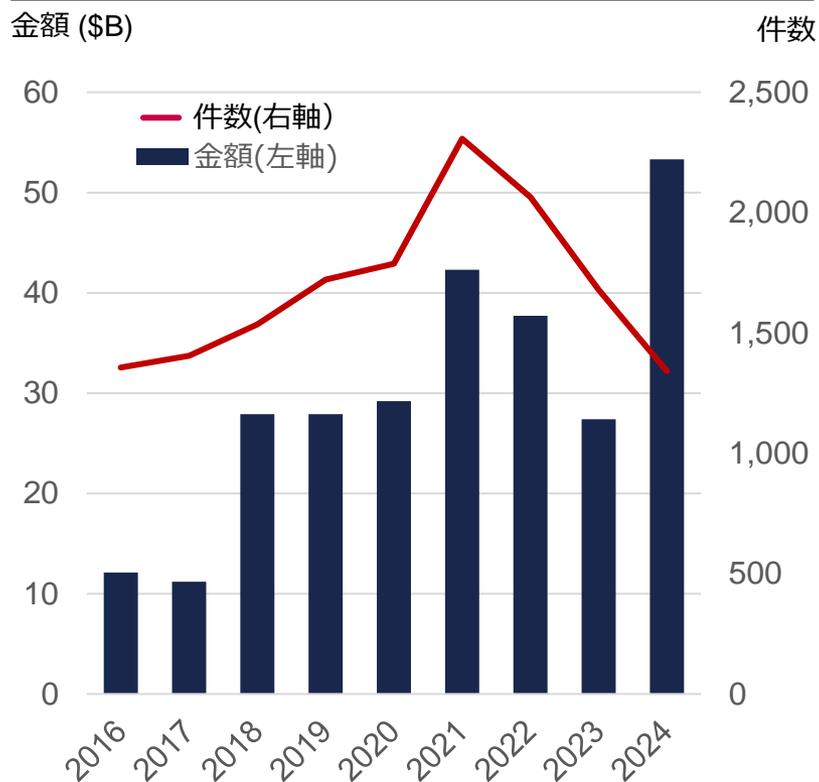
(注1) EMCLOUD(The BVP Nasdaq Emerging Cloud Index): クラウド・ソフトウェアを提供する企業65社により構成される指数。

(注2) 調達環境不振が続く中において、スタートアップの調達間隔は長期化している。例えば、Series D以降における調達ラウンド間のインターバル(中央値)は、2022年には1.3年間だったのが、2024年には2.0年以上に延びている。このように、スタートアップが従来よりも長期間を掛けて業績を積み上げたうえで、資金調達に臨んでいる姿勢が評価額の水準にも影響している。  
出所: Pitchbookより、JIC作成。

# 米国: ベンチャーデット

- ベンチャーデットによる資金調達金額が増加している。1社あたりの調達規模も拡大。
- AI関連スタートアップによるベンチャーデットの調達が活発に行われ、調達総額は前年を大きく上回る水準に到達 (36%以上がAI関連スタートアップ向け)。AI関連スタートアップCoreWeaveはデータセンター投資のためクレジットファシリティーによって\$7.5Bの資金調達を実施(Blackstoneらが資金調達をリードし、多数のプライベートデットファンドが参画)。その他、Open AIも\$4Bのファシリティーを設定(JP Morgan Chase, UBS, SMBCがアレンジ)

## ベンチャーデット総額・件数



## ベンチャーデット: 1社あたりの金額 (中央値)

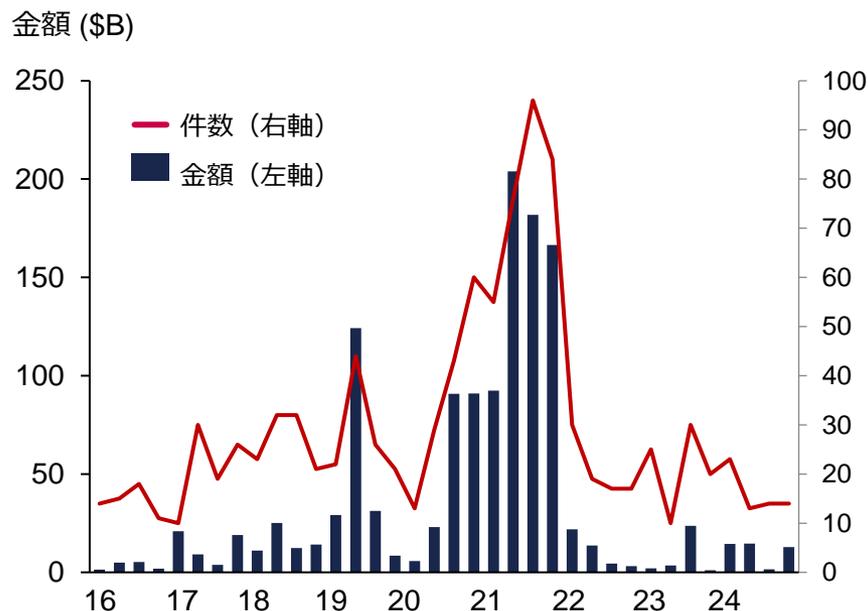


1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

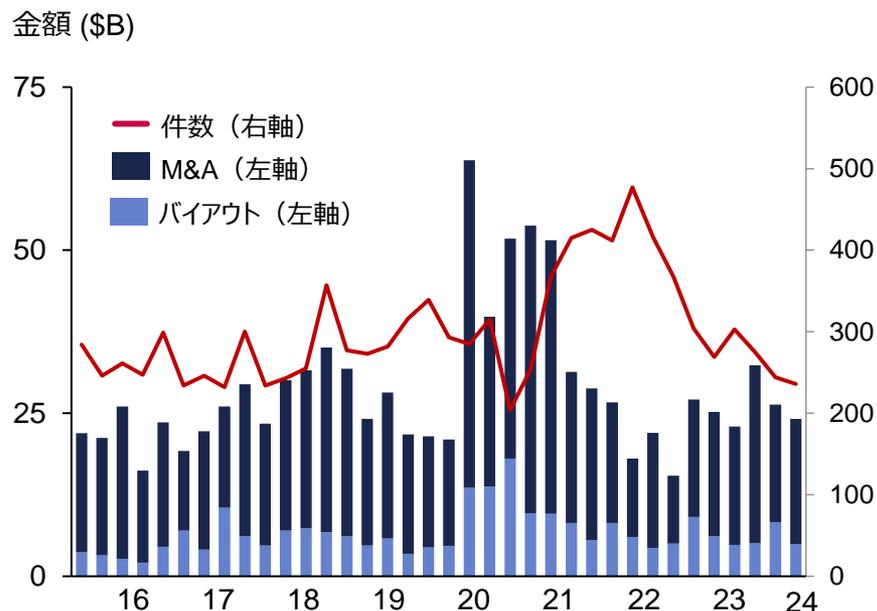
# 米国: エグジット | 概要

- IPOエグジットの件数・金額は前年並みではあるものの、Reddit(初値時価総額\$8B)、Astera Labs(同\$6B)、Tempus AI(同\$6B)等の大型IPOが成立した。IPO市場に流動性が徐々に戻りつつあるとの見方が多い。
- M&A・バイアウトの件数・金額は前年並みの推移。但し、米国の新政権下では独占禁止法に関わるM&A審査姿勢が緩和されるのではないかと期待も出ており、金利動向も合わせ、この先のM&Aエグジットの動向に与える影響が注視される。

## IPO動向 (四半期別)



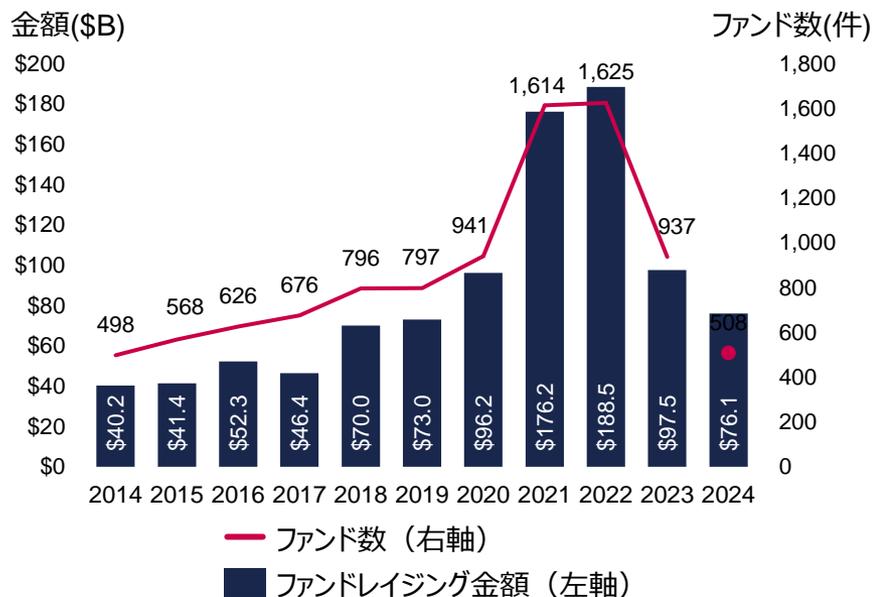
## M&A・バイアウト動向 (四半期別)



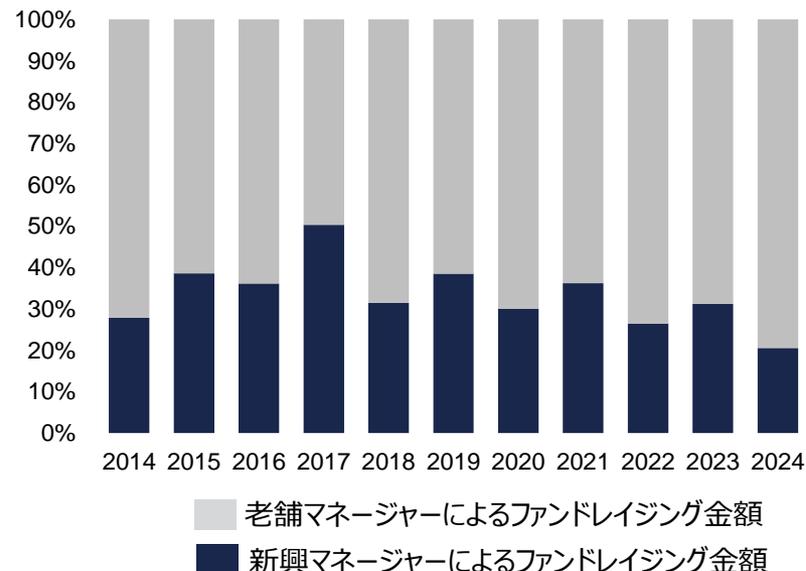
1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

- 2024年のファンド募集は全体的に低調。
- エグジット市場の不振を映じて、各VCとも過去ファンドの分配が進んでいない。このため、LP投資家も新たに募集されるファンドへのコミットメントを手控えている。
- その中では、Andreessen Horowitzなど、一部の老舗ファンドは大型ファンド組成を成功させている。一方、新興ファンドマネージャーのファンドレイズは不振。全体に占める比率が低下している。

## VCファンドレイズ推移・募集年別



## 経験別<sup>(注1)</sup>ファンドレイジング比率・金額ベース



出所: PitchBookより、JIC作成。

(注1) PitchBook社のマネージャー区分による。ここでは1~3号ファンドまでを運営するGPを新興マネージャーとし、4号以上のファンドを運営するGPをその他マネージャーとしている。

# 米国: ファンドレイジング | ファンド募集状況



株式会社産業革新投資機構

- 上位にランクされるファンドはいずれも歴史あるVCファンド。
- General CatalystやAndreessen Horowitzは、複数の大型ファンドをクローズしている。

#	ファンド名 (注1)	ファンド規模 (注2) (\$M)	投資戦略	投資分野
1	General Catalyst Group XII	4,500	アーリー	防衛、ヘルスケア、エネルギーAI、フィンテック
2	Thrive Capital Partners IX Growth	4,000	レイター	IT
3	a16z Growth Fund (Andreessen Horowitz)	3,750	レイター	IT、AI
4	ARCH Venture Fund XIII	3,000	アーリー	バイオ、ヘルスケア、IT
5	Norwest Venture Partners XVII	3,000	全般	消費者、ヘルスケア、IT
6	Technology Crossover Ventures XII	3,000	全般	IT
7	Flagship Pioneering Fund VIII	2,600	アーリー	バイオ、ヘルスケア
8	Tiger Global PIP (Private Investment Partners) Fund XVI	2,200	アーリー	IT、AI、フィンテック
9	Institutional Venture Partners XVIII	1,600	レイター	IT
10	General Catalyst Group XII - Creation	1,500	アーリー	防衛、ヘルスケア、エネルギーAI、フィンテック

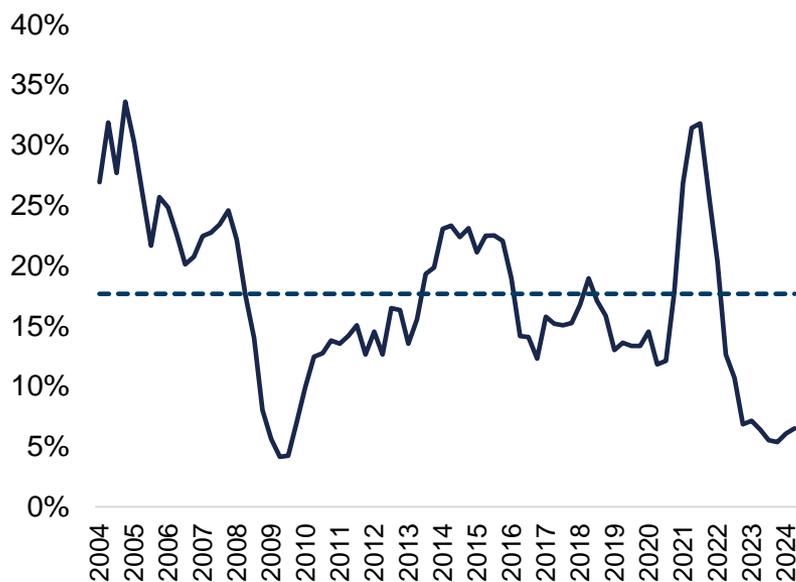
(注1) 集計対象は米国を投資対象地域とするVCファンド。クロスオーバーファンド等、スタートアップに投資するヘッジファンド/PEファンドは除く。

(注2) 募集済の金額。

出所: Preqin, PitchBookより、JIC作成。

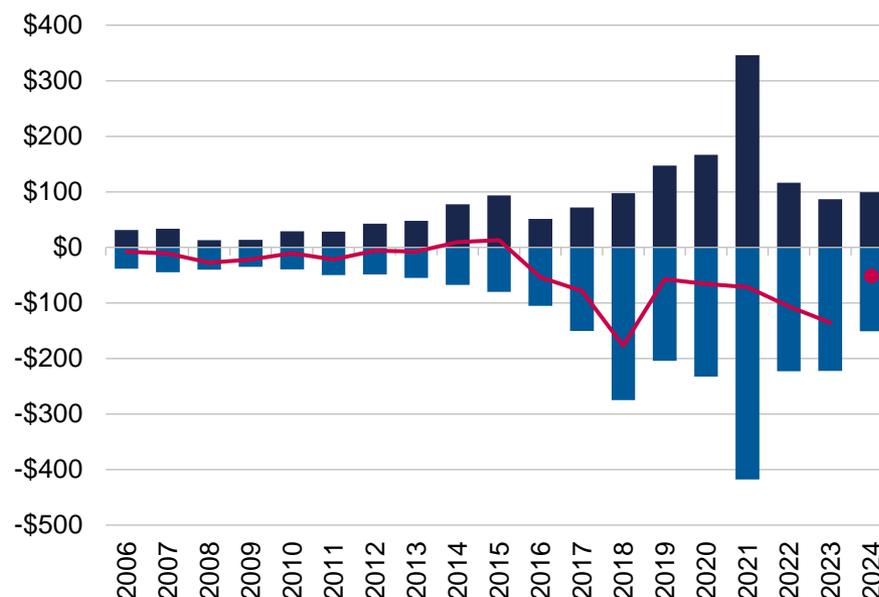
- LPは、過去に出資したファンドからの分配があることを前提として、新しいファンドへのコミットメントを行う。しかしながら、いまだIPO、M&Aによるエグジットが本格回復していないため、ファンドからLP投資家への分配も低調。足元、NAV対比でみたVCからの分配の規模は2009年以来の最低水準にある。
- この分配額に比して、ファンドへの払込額が大きいため、2022年以降、LP投資家にとってVCファンドのネットキャッシュフローは大きなマイナスとなっている。LP投資家は新規コミットメントを増やすことに慎重となり、投資候補となるファンドの絞り込みを行っている。

## VC分配金/NAV比率(米国)



出所: PitchBookより、JIC作成。

## ファンドキャッシュフロー(Global)

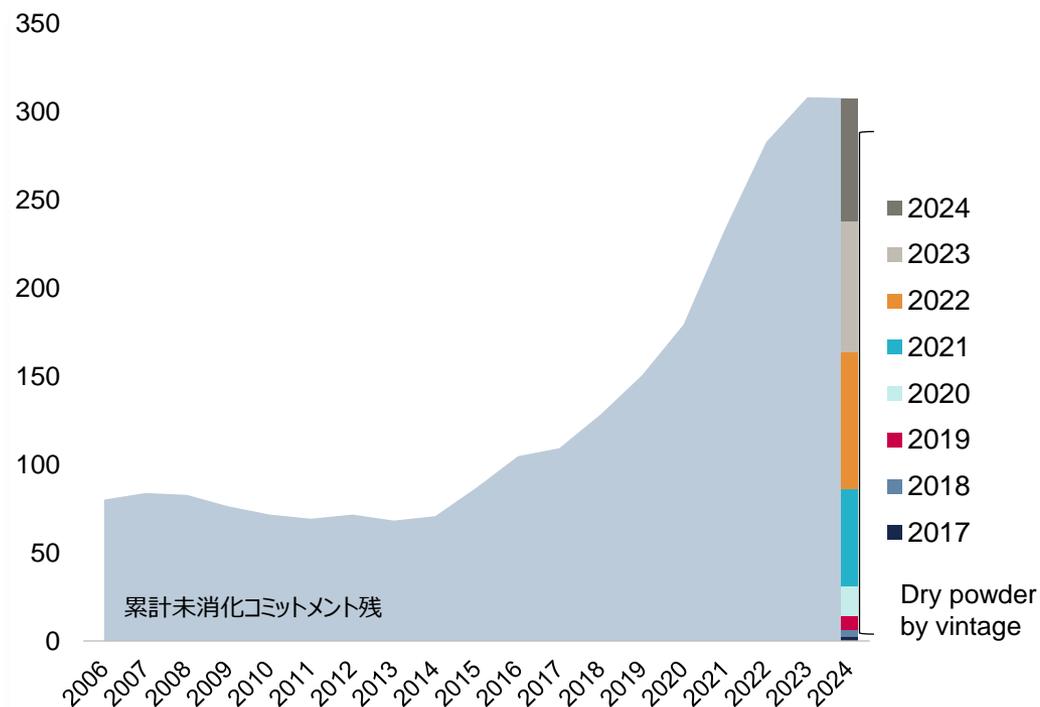


■ 払込(\$B) ■ 分配(\$B) — ネット・キャッシュフロー

- VCファンドの未消化コミットメント残(ドライパウダー)は、2022年末時点で\$300B規模にまで積み上がったが、以降は横ばいないしやや減少傾向にある。
- ファンド募集が大きく減速する一方、既存ファンドが投資活動を続けたことによってコミットメントの費消が進んだ結果、ドライパウダーが減少したと考えられる。

## 未消化コミットメント残・年度別

金額 (\$B)



(注1) 各年末、2024年は6月末まで。

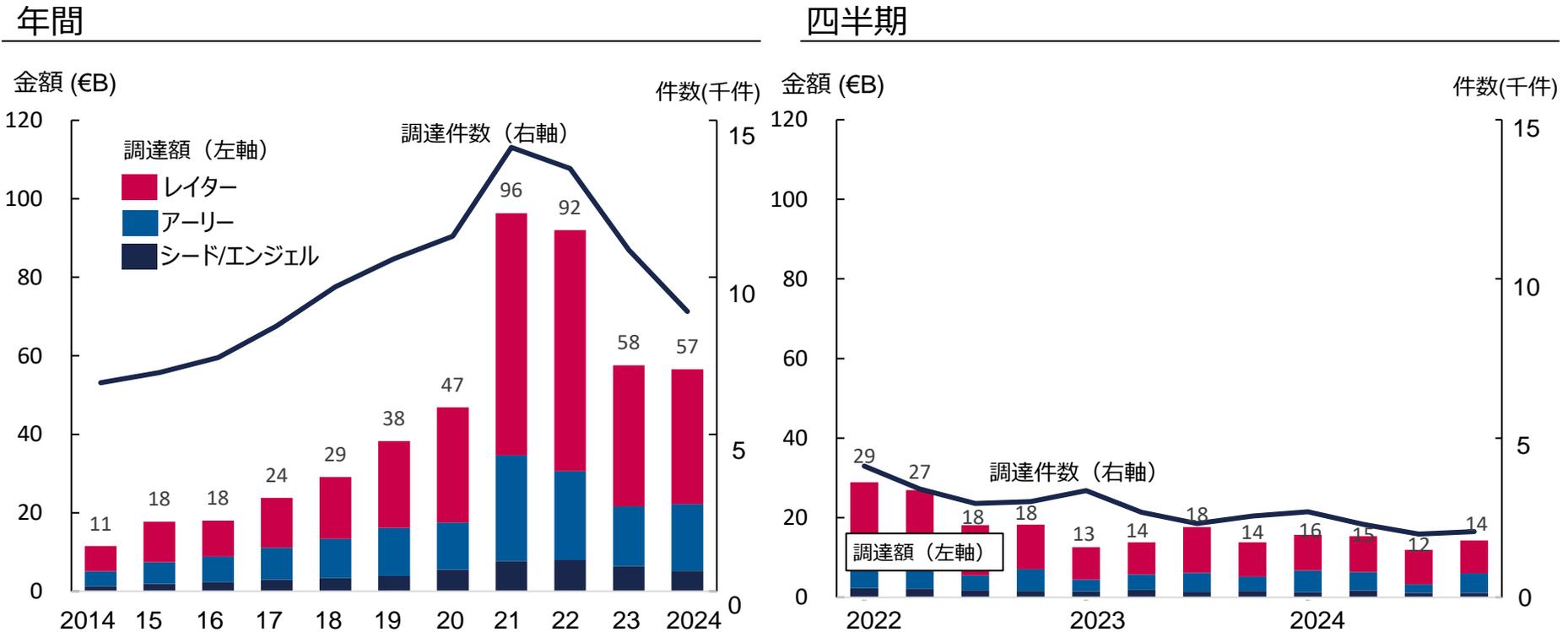
出所: PitchBookより、JIC作成。

1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

# 欧州: 資金調達 | 概要

- 資金調達額は2022年から2023年にかけて大幅減少。2023年以降は低位横ばい。
- 全てのステージで資金調達額が低迷。

### 資金調達動向(注1)

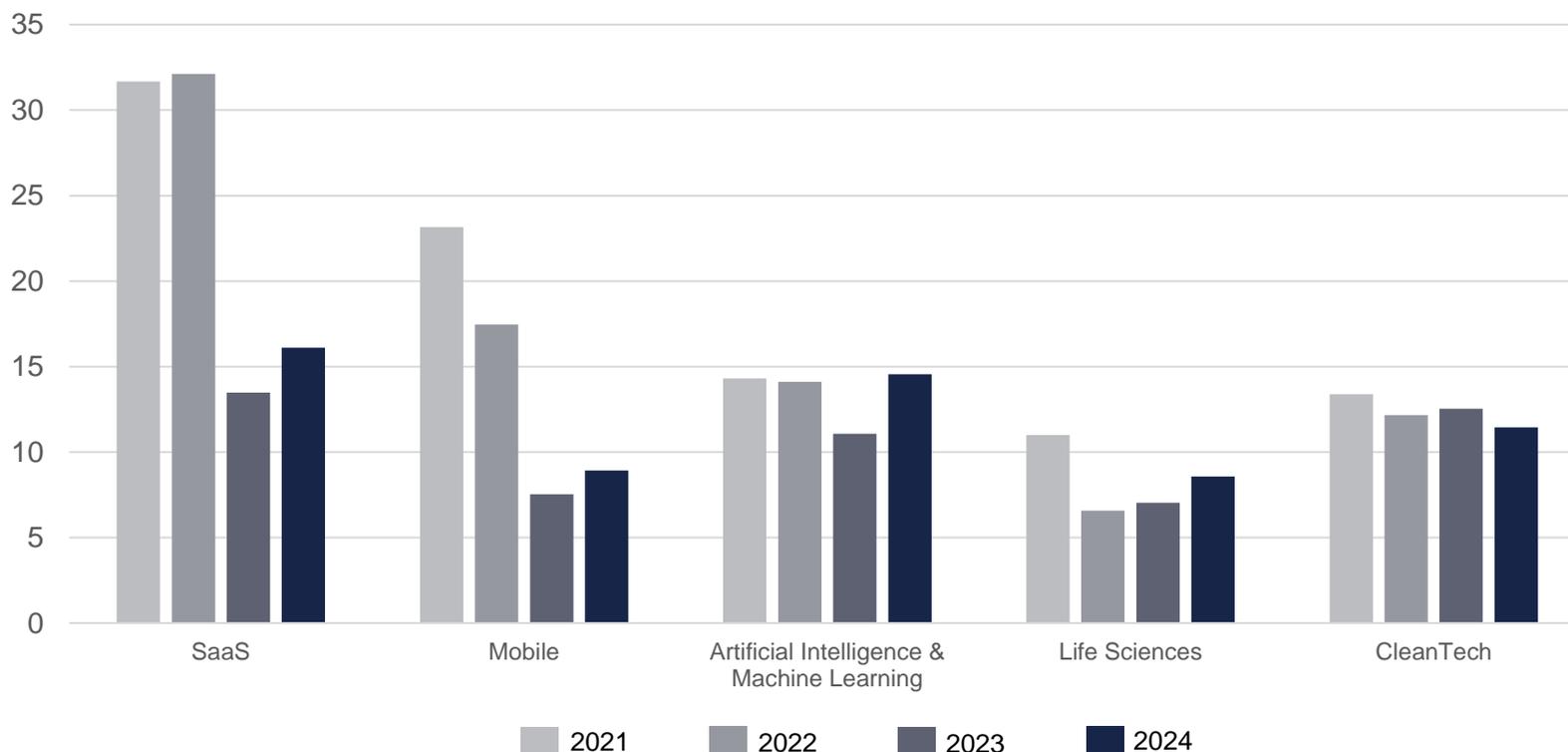


(注1) ステージ定義はPitchBookの区分による。  
(C) JIC. All Rights Reserved.

- SaaS、AI、モバイル、ライフサイエンスの資金調達額は対前年で増加。
- クリーンテックの資金調達額は減少。

## セグメント別資金調達額の年度推移(€B)

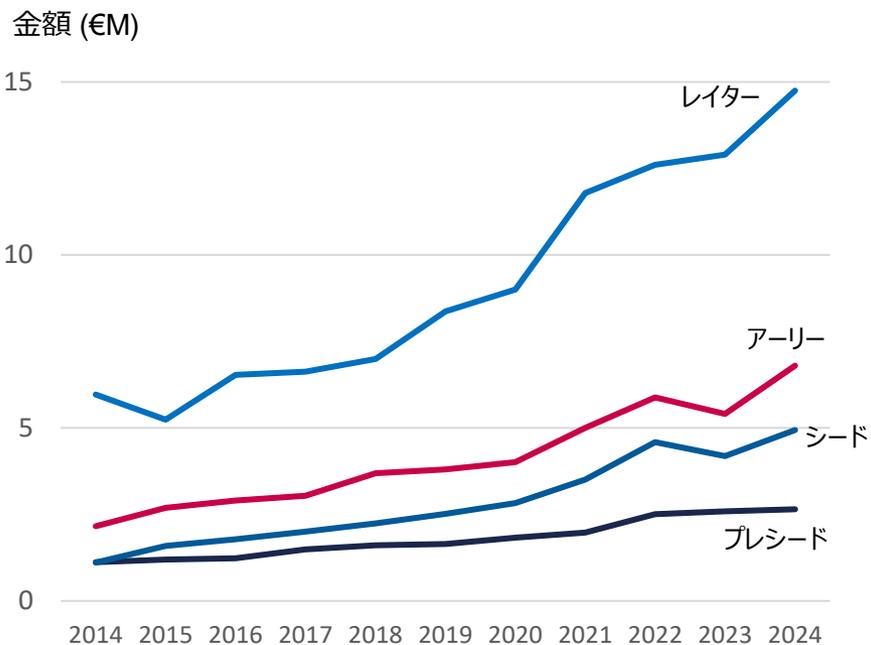
金額 (€B)



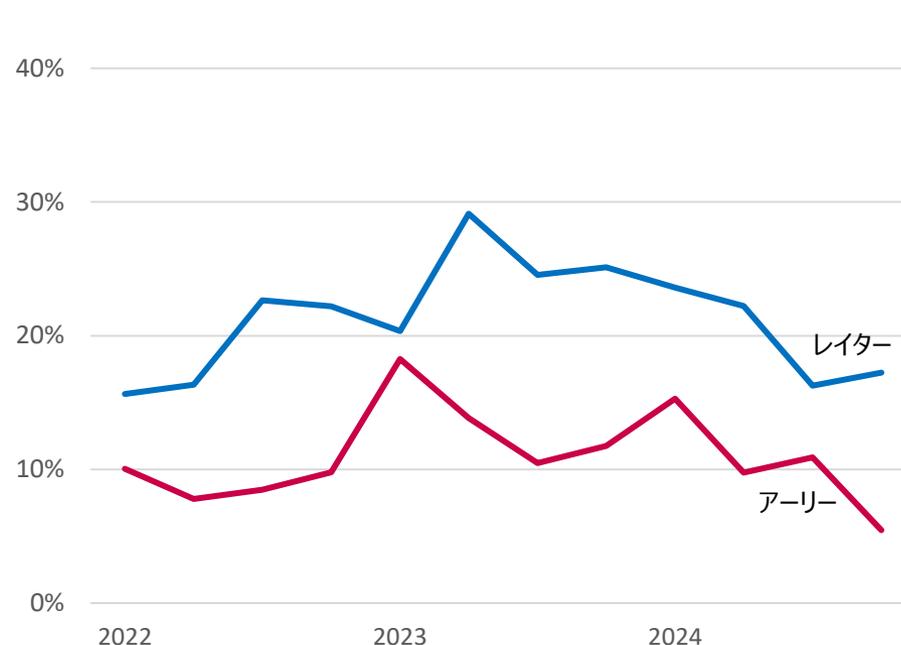
# 欧州: バリュエーション | 概要

- 全てのステージでスタートアップの評価額は改善した。
- ダウンラウンド調達比率も低下している。

## プレマネーバリュエーション・中央値(€M)<sup>(注1)</sup>



## ダウンラウンド調達の比率<sup>(注1)</sup>



注1) ステージ定義はPitchBookの区分による。

# 欧州: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2024)

- 前年同様、欧州域外の投資家が参加するディールの比率が高い。AI関連の案件が増加し、クリーンテックは減少。

## 大型資金調達案件とその投資家構成

スタートアップ	本拠地	業種	概要	ラウンド	調達額 (€M)	評価額 (€B)	調達時期	投資家 (青字は欧州域外の投資家)
Wayve <sup>1</sup>	London	輸送、AI	機械学習技術を使用した自動運転車向けのソフトウェアを開発	C	954	2.7	5月	GTCR
Mistral AI <sup>1</sup>	Paris	AI	生成AIの開発	B	468	5.8	6月	Microsoft, Nvidia, SoftBank
Poolside AI <sup>1</sup>	Paris	AI	ソフトウェア開発用AIの開発	B	454	2.7	10月	Lightspeed, General Catalyst, Sofina, Bpifrance, a16z, DST Global, Samsung Electronics, IBM, Nvidia, Salesforce,
Helsing <sup>1</sup>	Munich	AI	防衛産業向けのAIサービスの提供	C	450	4.5	7月	Adams Street, eBay, HSBC, Bain Capital Ventures, Nvidia, Premji Invest, StepStone, Capital One Ventures
Monzo Bank	London	フィンテック	デジタルバンク	レイター	408	5.4	3月	Accel, Lightspeed, General Catalyst, Greenoaks Capital Partners, Saab Automobile, Elad Gil, Plural
Highview Power <sup>2</sup>	London	エネルギー	液化空気を利用したエネルギー貯蔵サービスの提供	グロース	360	n.a.	6月	Passion Capital, GV, Tencent, CapitalG, HongShan
Picnic	Amsterdam	食料	オンライン食料品配達	レイター	355	3.0	1月	Centrica, Goldman Sachs, Rio Tinto, KIRKBI, Mosaic Capital Partners, National Wealth Fund
Lighthouse	London	SaaS	ホテル向け管理ソフトの開発	C	336	2.2	11月	Bill & Melinda Gates Foundation, EDEKA
Electra <sup>2</sup>	Paris	エネルギー	高速充電ステーションのネットワーク	B	304	1.2	1月	KKR
Stegra <sup>2</sup>	Stockholm	製造業	CO2排出量の少ない水素還元型の製鉄メーカー	グロース	300	3.8	1月	General Atlantic, PSG
DeepL <sup>1</sup>	Cologne	SaaS	リアルタイムAI翻訳システムを開発	レイター	272	1.8	5月	Bpifrance, Eurazeo, Serena, Rive Private Investment, PGGM Investments, 574 Invest
Quantinuum	Cambridge	半導体	量子コンピューティング	レイター	272	4.8	1月	Siemens Financial Services, Mubea, IMAS Foundation, Microsoft Climate Innovation Fund, Just Climate
HR Path	Puteaux	SaaS	人材管理ソフトウェアの開発	グロース	250	n.a.	7月	Atomico, Index Ventures, IVP, World Innovation Lab, Ontario Teachers' Pension Plan, ICONIQ Growth
WorldRemit	London	フィンテック	国際送金サービスの提供	グロース	242	4.6	10月	Mitsui Global Investment, Honeywell, Amgen, JPMorgan

# 欧州: 資金調達 | 投資家の顔ぶれ (2023)

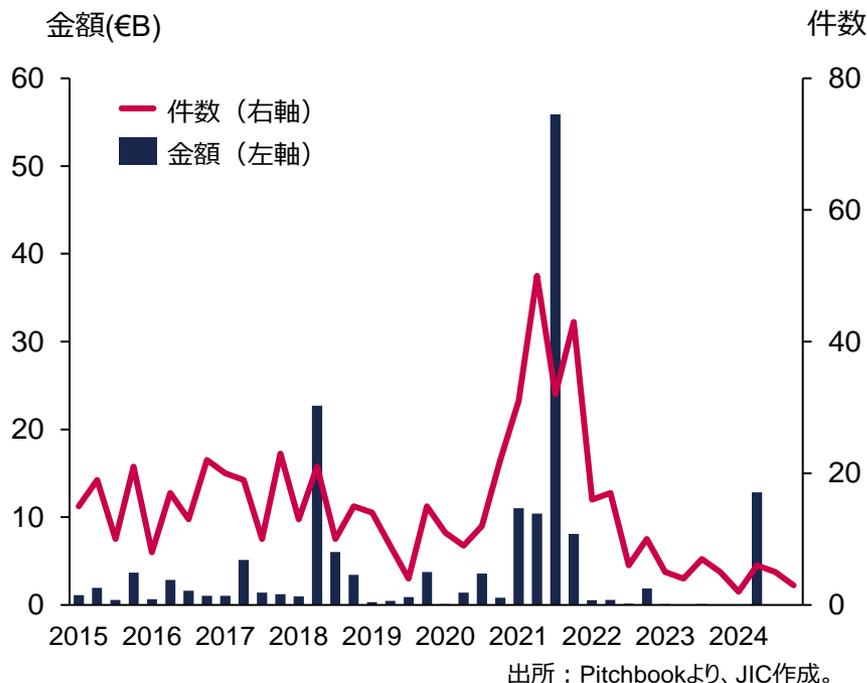
- 2023年の資金調達額の上位は、クリーンテック関連のスタートアップが占めた。  
大型資金調達案件とその投資家構成

スタートアップ	本拠地	業種	概要	ラウンド	調達額 (€M)	評価額 (€B) (post)	調達時期	投資家 (青字は欧州域外の投資家)
Stegra <sup>(注2)</sup>	Stockholm	製造業	水素還元法による製鉄メーカー	グロース	1,500	3.8	9月	Kinnevik, <a href="#">Temasek</a> , <a href="#">GIC</a> , Vargas Holding, Altor Equity Partners, FAM AB, AMF, AP2, Schaeffler, Cristina Stenbeck, IMAS Foundation, Just Climate, Hy24, <a href="#">Hitachi BlackRock</a> , Baillie Gifford, <a href="#">Ava</a> , <a href="#">CPP Investments</a> , AMF, <a href="#">Investment Management Corporation of Ontario</a> , Volkswagen, IMAS Foundation, <a href="#">OMERS Capital Markets</a>
Northvolt <sup>(注2)</sup>	Stockholm	エネルギー	EV向けリチウムイオン電池の製造	転換社債	1,091	n.a.	8月	<a href="#">Investment Management Corporation of Ontario</a> , Volkswagen, IMAS Foundation, <a href="#">OMERS Capital Markets</a>
Zenobe Energy <sup>(注2)</sup>	London	エネルギー	EV充電施設運営、電池リサイクル	グロース	1,044	n.a.	9月	<a href="#">KKR</a> , <a href="#">Infracapital</a> , <a href="#">Mubadala Capital</a>
Verkor <sup>(注2)</sup>	Grenoble	エネルギー	リチウムイオン電池の製造	C	850	3.4	9月	Bpifrance, EQT, EIT InnoEnergy, Renault, Airbridge Equity Partners, Meridiam, <a href="#">Sibanye-Stillwater</a> , Crédit Agricole Assurances, <a href="#">Macquarie Asset Management</a> , Fonds Stratégique de Participations, PULSE
Octopus Energy <sup>(注2)</sup>	London	エネルギー	再生エネルギーによる電力会社	グロース	727	8.2	12月	<a href="#">CPP Investments</a> , Generation Investment Management, <a href="#">Origin Energy</a> , <a href="#">Tokyo Gas</a>
1KOMMA5 <sup>o</sup> (注2)	Hamburg	エネルギー	太陽光発電システム、電気自動車の充電インフラ、ヒートポンプ、エネルギー管理ソフトウェア	B	430	2.2	6月	Eurazeo, <a href="#">eCAPITAL</a> , b2venture, <a href="#">G2 Venture Partners</a> (G2VP), Haniel, Schürfeld Group, Porsche Ventures, <a href="#">Blue Elephant Capital</a> , Norrskan Foundation
Mistral AI <sup>(注1)</sup>	Paris	AI	大規模言語モデルによるAIの開発	A	385	5.8	12月	<a href="#">Lightspeed</a> , <a href="#">General Catalyst</a> , Sofina, Bpifrance, <a href="#">a16z</a> , <a href="#">Salesforce Ventures</a> , <a href="#">Databricks</a> , La Famiglia, <a href="#">Snowflake</a> , <a href="#">Emerson Collective</a> , New Wave VC, Gil Capital, BNP Paribas, Motier Ventures, CMA CGM Ventures, <a href="#">Conviction Partners</a>
Butternut Box	London	製造業	ペットフードのサブスク	グロース	336	0.6	9月	<a href="#">General Atlantic</a> , <a href="#">L Catterton</a>
Atlas Agro <sup>(注2)</sup>	Zug	農業/化学	窒素肥料の製造	グロース	295	n.a.	8月	<a href="#">Macquarie</a>
SumUp	London	フィンテック	電子決済システム	レイター	279	7.7	12月	<a href="#">Bain Capital</a> , <a href="#">Sixth Street Partner</a> , <a href="#">Liquidity Group</a> , <a href="#">Fin Capital</a>
COMPASS Pathways	London	ヘルスケア	精神疾患関連の医薬品開発	私募	259	n.a.	8月	<a href="#">Aisling Capital</a> , <a href="#">Vivo Capital</a> , <a href="#">PFM Health Sciences</a> , <a href="#">RA Capital Management</a> , <a href="#">Soleus Capital</a> , <a href="#">Logos Capital</a> , <a href="#">Laurion Capital Management</a> , <a href="#">Surveyor Capital</a> , <a href="#">TCGX</a> , <a href="#">Armistice Capital</a> , <a href="#">Paradigm BioCapital</a>
ITM Radiopharma	München	ヘルスケア	放射性医薬品による病気の診断・治療	グロース	255	n.a.	6月	<a href="#">BlackRock</a> , <a href="#">Temasek</a> , <a href="#">Qatar Investment Authority</a> , <a href="#">Nextech Invest</a> , <a href="#">ATHOS Venture</a> , Carbyne Partners
GRIDSERVE <sup>(注2)</sup>	Iver	エネルギー	EVの充電施設運営	転換社債	240	n.a.	7月	Santander Group, Natixis, NatWest, Lloyds Bank, KfW IPEX Bank, National Wealth Fund
OVO Energy <sup>(注2)</sup>	Bristol	エネルギー	再生エネルギーによる電力会社	グロース	240	1.2	7月	<a href="#">Morgan Stanley</a> , <a href="#">Mayfair Equity Partners</a>

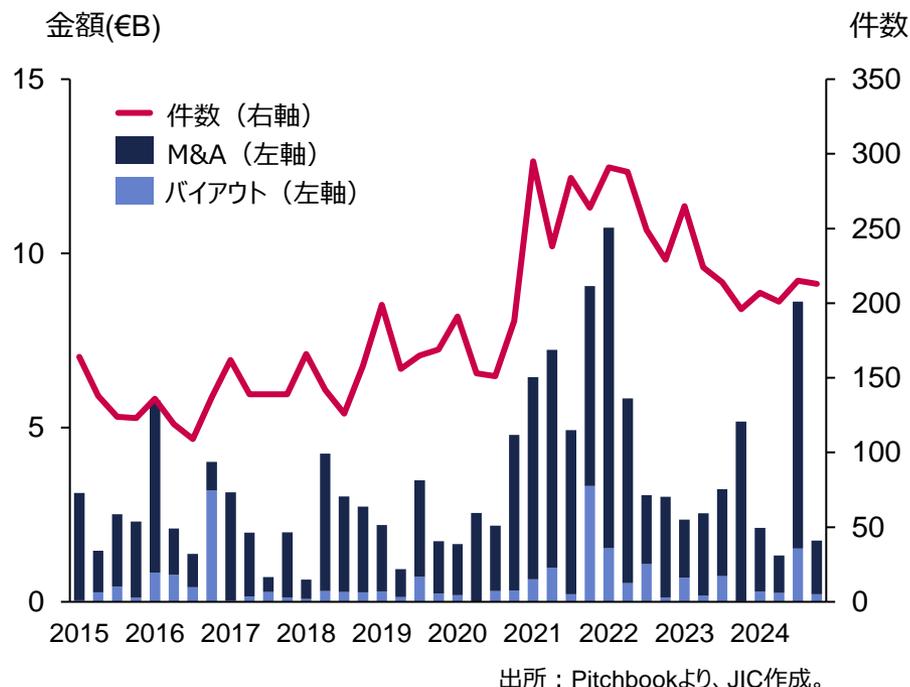
# 欧州: エグジット | 概要

- 2024年の欧州スタートアップのIPOおよびM&Aは前年比若干回復した。
- IPOは、Puig（評価額€12.7B<sup>(注1)</sup>）を除き、時価総額€10B以上の大型案件はなかった。KlarnaのIPOも2025年にずれ込んだ<sup>2</sup>。
- M&Aは3Qに大型案件が集中。最大案件は、Merckによるバイオ医薬品開発の英Eyebioの買収(評価額€ 2.8B)。左記を含め、ヘルスケア関連の3案件が市場をけん引した（3件合計で€4.9B）。

## IPO動向



## M&A・バイアウト動向



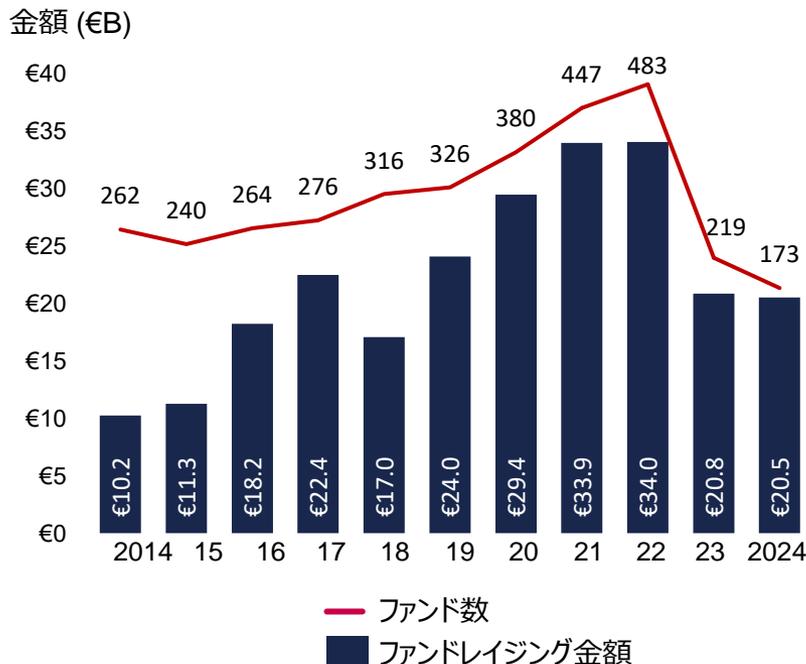
(注1) Puigの€12.7Bは公募価格で評価した金額。

(注2) 報道によるとKlarnaは近々米国での上場を予定している模様。

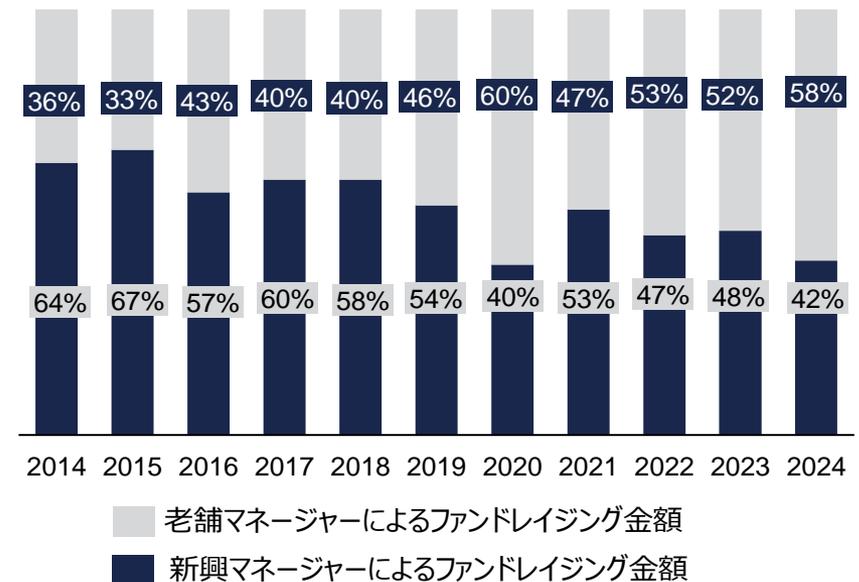
# 欧州: ファンドレイジング | 概要

- 欧州VCのファンド募集額は2023年に大幅減少。2024年は前年比で横ばい。
- 2024年は、下期にIndex Venturesなど著名GPによる大型ファンドの募集完了が続いたため、実績あるマネージャーによるファンドレイズ金額の構成比が上昇した。

## VCファンドレイズ推移・募集年別



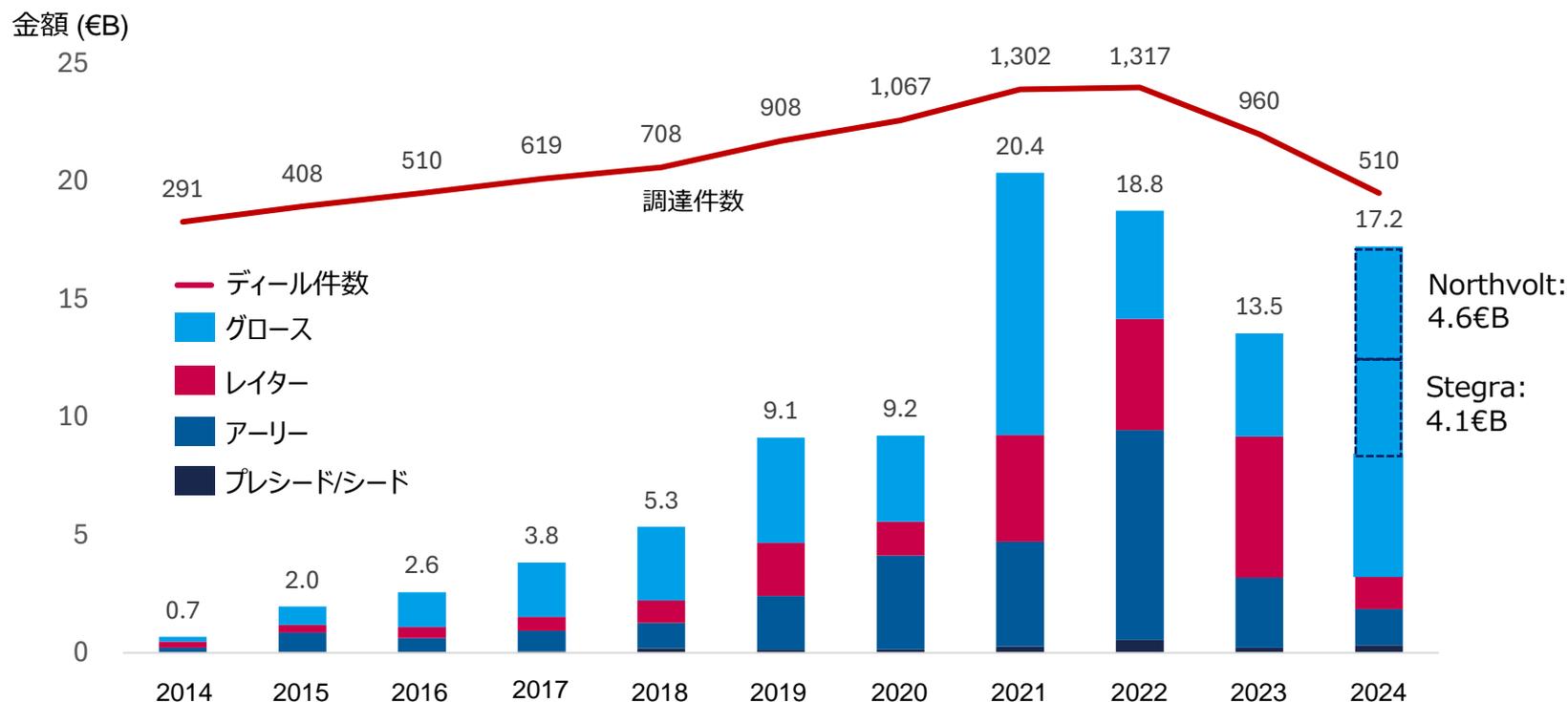
## 経験別<sup>1</sup>ファンドレイジング比率・金額ベース



(注1) PitchBook社のマネージャー区分による。ここでは1~3号ファンドまでを運営するGPを新興マネージャーとし、4号以上のファンドを運営するGPをその他マネージャーとしている。

- 2024年は、Northvolt<sup>(注1)</sup>(€4.6B)、Stegra(€4.1B)などの大型案件が牽引し、ベンチャーデットによる調達額は2023年を超える水準に達した。

ベンチャーデット・資金調達動向<sup>(注2)</sup>



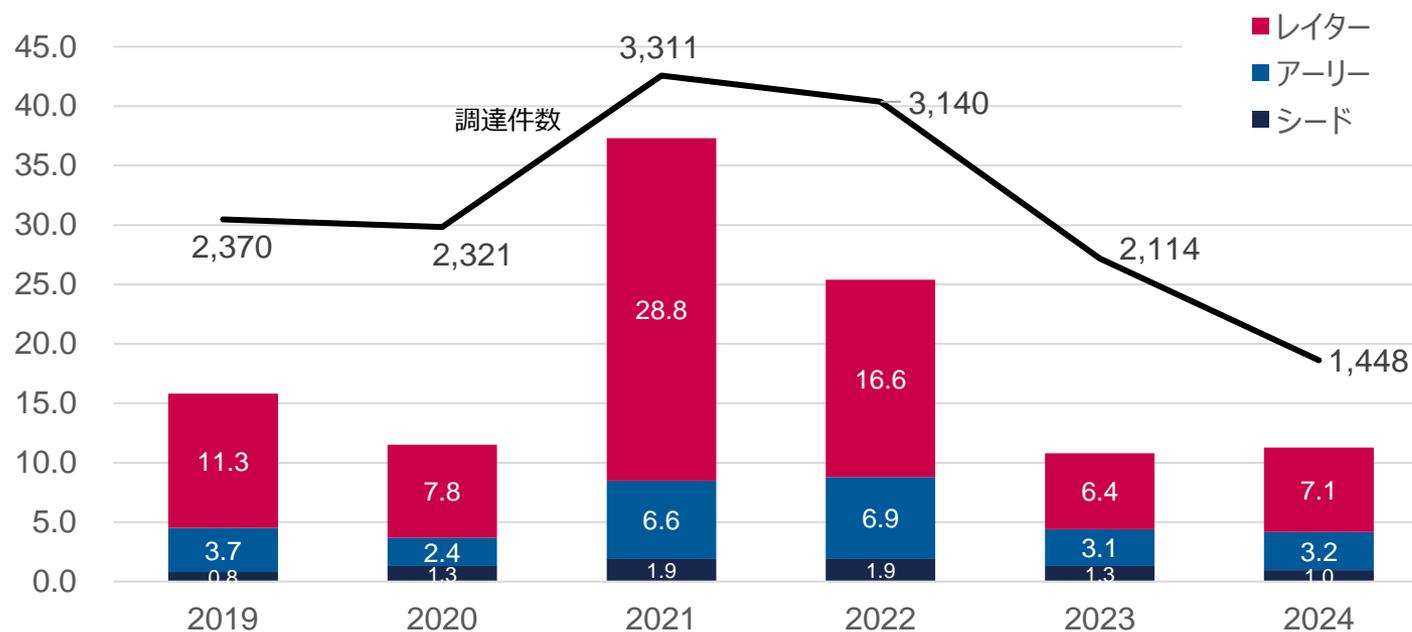
(注1) Northvoltがベンチャーデットを調達したのは2024年1月。その後、11月に経営破綻。

(注2) ステージ定義はPitchBookの区分による。

1	サマリ	P4	4	補足資料集	P41
2	日本	P5	4.1	欧州市場情勢概要	
2.1	スタートアップ   資金調達		4.2	インド市場情勢概要	
2.2	スタートアップ   エグジット				
2.3	VC   ファンドレイジング				
3	米国	P24			
3.1	スタートアップ   資金調達				
3.2	スタートアップ   エグジット				
3.3	VC   ファンドレイジング				

- 2024年の資金調達総額は前年並み。

## 資金調達金額(\$B)・調達件数

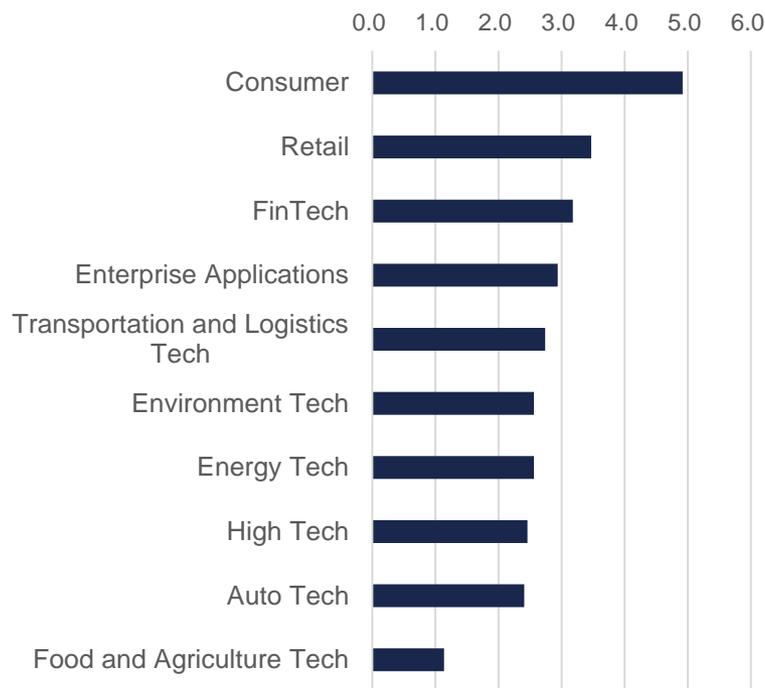


出所: Tracxnより、JIC作成。

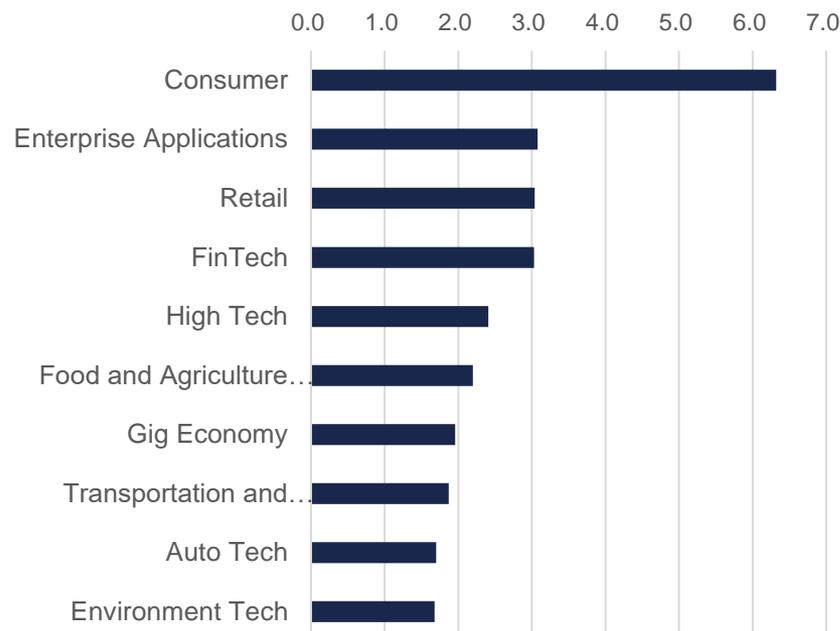
- 巨大な消費市場を擁するインドの特徴を反映し、Consumer、Retail、Fintechなどのセクターに属するスタートアップの資金調達が大きい。

SUの資金調達額（セクター別）（単位：\$B）

2023年



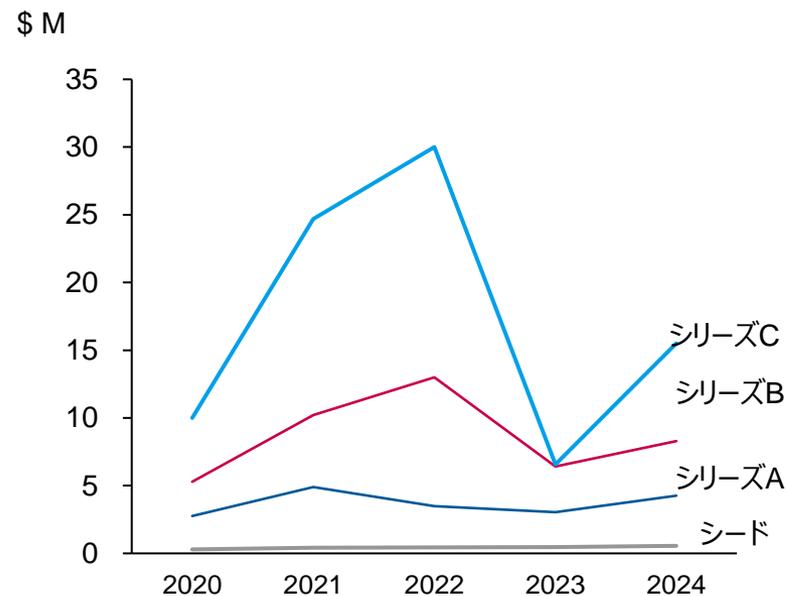
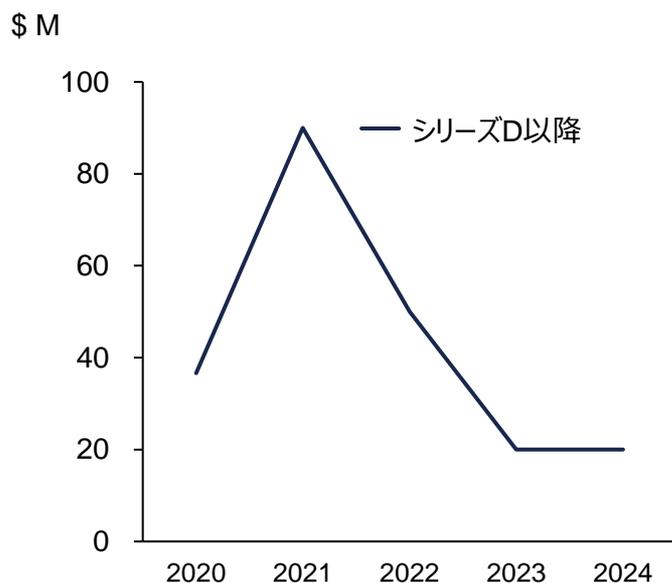
2024年



(注) セクター間には企業の重複計上があるため、セクター合計値は資金調達総額や社数合計とは一致しない。

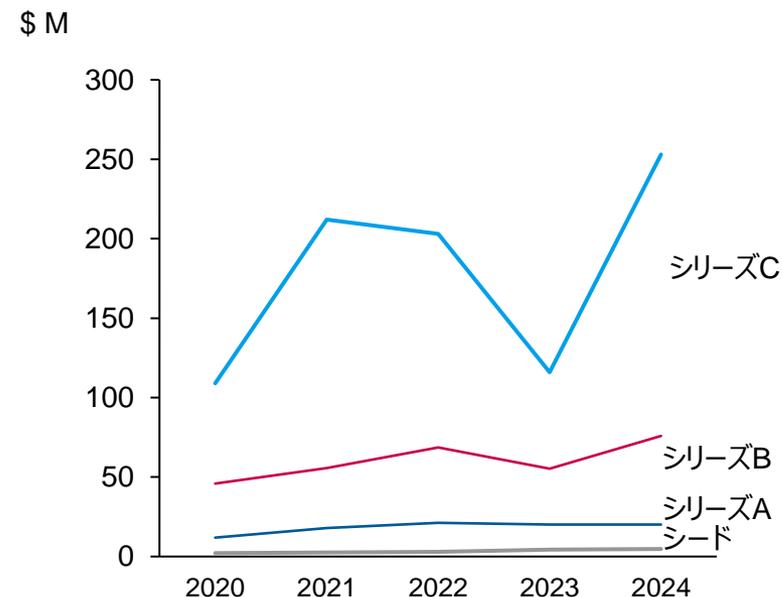
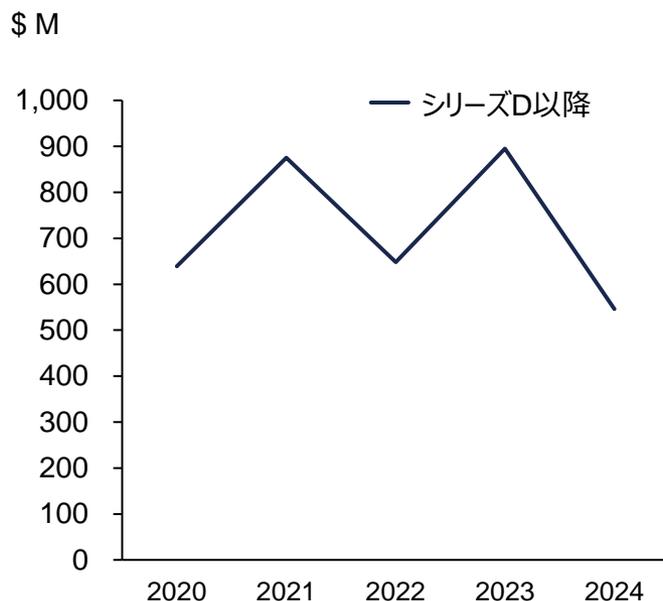
- 2021年のピーク以降、1社あたりの資金調達額(中央値)は総じて低下傾向にあったが、2024年はシリーズC、シリーズD以降において底打ち、もしくは、反転上昇が見られた。

## 1社あたり資金調達額（中央値）：シリーズ別



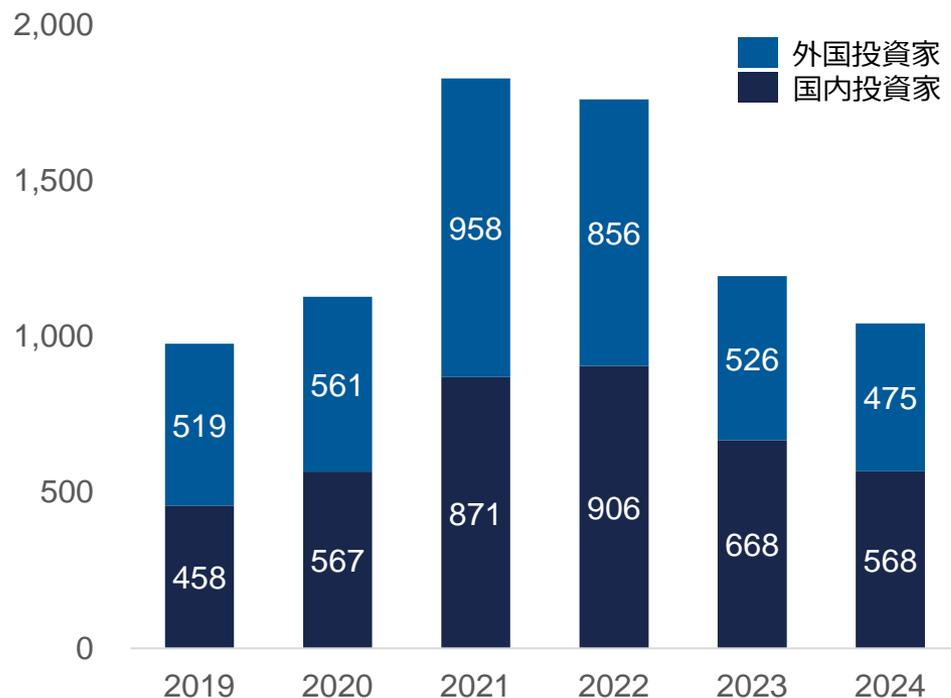
- 資金調達時の評価額(中央値)においても、シリーズB、シリーズCは上昇に転じている。(注1)

## (参考) シリーズ別の調達後企業評価額(中央値)



- インドのスタートアップの資金調達に参加する投資家のうち、およそ4割程度は外国投資家が占める。
- 次葉の通り、レイトーステージを中心とする大型資金調達に外国投資家が多数参画している。

## 投資家数の推移 (外国投資家/国内投資家)



(注1)期中のスタートアップの資金調達ラウンドへの参画した機関投資家(VCファンド等)の社数。

## 外国投資家 (投資件数上位)

ステージ	投資家名	2024年 投資件数
シード	Z Nation Lab	17
	Antler	15
	Accel	14
アーリー	Accel	14
	Elevation Capital	11
	Lightspeed Venture Partners	7
レイトー	British International Investment	7
	Accel	7
	Innoven Capital	5

出所: Tracxnより、JIC作成。

# インド: 大型調達案件(2024)

- 大口調達案件では、米系投資家を中心とする海外投資家が多数を占める。

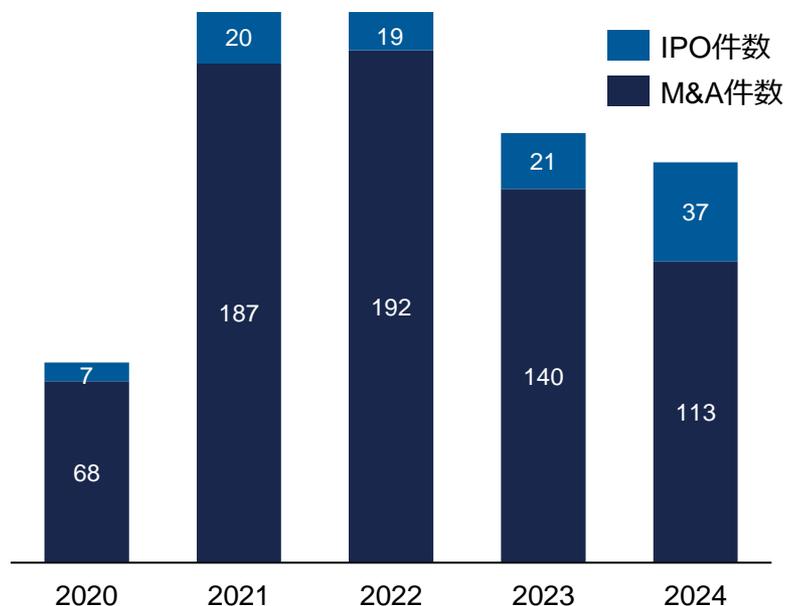
(単位: \$ M)

企業名	業種	事業内容	調達額 (注1)	シリーズ	評価額 (post)	調達日	投資家   外国投資家(青字)
1 Zepto	食品	オンデマンドの食料品配達サービスを提供するアプリケーションベースのプラットフォーム	1,355	F	3,600	6/21	avra, Glade Brook Capital, Nexus Venture Partners, StepStone Group, Goodwater Capital, Avenir Growth Capital, Lightspeed India
2 TI Clean Mobility	輸送	電動三輪車メーカー	359	D	0	6/21	Tube Investments of India
3 Flipkart	リテール	消費者向け製品を取り扱うオンラインマーケットプレイス	350	J	36,000	6/25	Google
4 DMI Finance	フィンテック	消費者および中小企業向けローンの提供	334	E	0	5/25	MUFG
5 Apollo 24 7	ヘルステック	オンライン診察予約システム	297	PE	0	8/27	Advent International
6 Meesho	リテール	消費者向け製品を扱うオンラインマーケットプレイス・再販プラットフォーム	275	F	3,900	4/26	Tiger Global Management, Peak XV Partners, SoftBank Group, WestBridge Capital, Mars Growth Capital
7 API Holdings	ヘルスケア	デジタルヘルスケア管理ツール	216	F	0	4/16	Manipal Group, Temasek, Prosus, Caisse de depot et placement du Quebec, Goldman Sachs, EvolutionX, WSSS Investments
8 Physics Wallah	教育テック	オンライン教育プラットフォーム	210	B	0	4/29	Hornbill Capital, GSV Ventures, WestBridge Capital, Lightspeed Venture Partners, Setu Aif Trust
9 Rapido	消費者	配車サービス	200	E	0	9/20	WestBridge Capital, Nexus Venture Partners, Invus, Think Investments, Setu Aif Trust, Konark Trust, MMPL Trust
10 Purple	リテール	マルチカテゴリーの美容製品およびアクセサリーを提供するオンラインマーケットプレイスプラットフォーム	178	F	0	4/5	Premji Invest, Blume Ventures, Sharp Ventures, ADIA
11 OYO	消費者	オンライン宿泊予約	175	G	4,183	6/27	Patience Capital Group, J&A Partners Business, ASK Group, InCred Capital, Five Stars Capital, J&A Capital Partners
12 Eruditus	教育テック	エグゼクティブ向けプログラムの提供	150	F	0	7/3	The Rise Fund, SoftBank Vision Fund, Leeds Illuminate, CPP Investments, The Chan Zuckerberg Initiative, Accel
13 Whatfix	エンタープライズ	SaaSデジタルプラットフォーム	125	E	0	10/18	Warburg Pincus, SoftBank Vision Fund
14 Pocket FM	メディア	ポッドキャストおよびオーディオブックのストリーミングサービスを提供するオンラインプラットフォーム	103	D	750	8/24	Lightspeed India, StepStone Group
15 Mintifi	フィンテック	ビジネス向けローンのオンラインマーケットプレイス	100	E	0	9/11	Prosus, Ontario Teachers' Pension Plan, Premji Invest

(注1) 負債性調達、Post-IPOスタートアップは除く。  
出所: Tracxnより、JIC作成。

- 2024年のIPO件数は前年比で増加した一方、M&A件数は減少傾向が継続。
- 大型IPOの事例には、Ola Electrics(EV)、FirstCry(マーケットプレイス)、Swiggy(Foodtech)など。

## インド スタートアップ EXIT件数(IPO、M&A)



## 大型IPO : 2024金額上位

社名	IPO時 時価総額(\$)	現在(3/17) 時価総額(\$)
Swiggy (フードデリバリー)	10.3B	9.2B
Ola Electric (EV)	4.9B	2.3B
Go Digit General Insurance (フィンテック)	3.0B	3.2B
FirstCry (マーケットプレイス)	2.9B	2.0B
Niva Bupa (フィンテック)	1.6B	1.5B

出所: Tracxn TRACXN GEO ANNUAL REPORT "India Tech 2024"  
より、JIC作成。

(C) JIC. All Rights Reserved.

出所: Tracxn、Capital IQより、JIC作成。